京城日報　六日夕刊

定價　一ヶ月金五十五錢　廣告料　[illegible]
京城太平通一丁目　發行所　合資會社　京城日報社
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介

列車發着時間表 [illegible]

○外交調査會官制公布

臨時外交調査委員會官制は六日左の詔勅と共に勅令を以て公布せられたり(東京特電)

詔勅

朕時局ノ擴大ニ鑑ミ永遠ノ利害ヲ慮リ側近ニ臨時委員會ヲ特設シ中外ノ情勢ヲ考査シテ應機啓沃ノ任ニ膺ラシムルノ必要ヲ認メ臨時外交調査委員會官制ヲ裁可シ公布セシム

御名御璽

大正六年六月五日　各大臣副署

臨時外交調査委員會官制

一、宮中ニ臨時外交調査委員會ヲ設ケ天皇ニ直隷シテ時局ニ關スル重要ノ案件ヲ考査審議セシム

二、臨時外交調査委員會ハ總裁一人委員若干人ヲ以テ之ヲ組織ス

三、總裁ハ内閣總理大臣ヲ以テ之ニ充テ委員ハ國務大臣、内閣總理大臣若クハ國務大臣タル前官ノ禮遇ヲ賜ハリタル者、國務大臣タリシ者又ハ親任官ノ中ヨリ選拔シテ之ヲ勅命ス

四、總裁ハ旨ヲ享ケテ委員會ヲ統督シ議事ヲ整理シ敷奏ノ任ニ膺ル總裁事故アル時ハ首班ノ委員ヲシテ之ヲ代理セシム

五、臨時外交調査委員會ニ幹事長一人幹事若干人ヲ置ク幹事長ハ委員ノ中ヨリ之ヲ兼ネシメ會務ヲ整理セシム幹事ハ内閣及ヒ外務省高等官並ニ陸海軍將校ノ中ニ就キ之ヲ命ス幹事長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ掌理セシム

六、特別ノ須要アル場合ハ第三條ノ規定ニ拘ラス學識經驗アル者ヲ以テ臨時委員ニ勅命ス

七、委員ノ待遇ハ官職ヲ有スル時ハ其官職ニ就キ受クル待遇ニ依リ官職ヲ有セサル時ハ別ニ之ヲ定ム

附則　本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

▲總裁以下親任

臨時外交調査委員會官制の公布と共に左の通り總裁以下職員の親任式を行はせられ引續き御陪食仰付らるべし(東京特電)

總裁　内閣總理大臣　寺内正毅伯

委員
外務大臣　本野一郎子
海軍大臣　加藤友三郎氏
陸軍大臣　大島健一氏
内務大臣　後藤新平男
樞密顧問官　伊東巳代治子
貴族院議員　平田東助子
貴族院議員　牧野伸顯男
政友會總裁　原敬氏
國民黨總務　犬養毅氏

幹事長　外務大臣　本野一郎子

幹事
内閣書記官長　兒玉秀雄伯
外務次官　幣原喜重郎氏

支那の形勢

▲民黨硬派首領逃走

民黨側硬派の首領たる丁世嶧、孫洪伊、田桐、鄒同の諸氏は危險の身に逼るを怖れ天津に出奔せり(北京特電)

▲總統辭表不提出說

一說によれば黎總統は未だ辭表を提出し居らずと傳へらる流言蜚語盛んなるも或は此儘に進むならんと觀測する者あり(北京電報)

▲米公使黎總統に勸告

四日北京駐剳米國公使は黎總統を訪問し今日若し總統辭職せんか必ずや南北兩派に分裂を來し支那の爲め非常に不利なりと勸告せりと(北京電報)

▲黎總統の對時局意見

四日黎總統は天津に特使を派し徐世昌氏に次の五箇條を申越したりと(北京特電)

(一)外國人をして干渉せしめたる事(二)南北を分立せしめざる事(三)復辟の事あらしめざる事(四)總統の繼任者は約法に依る事(五)國會は命令を以て解散せざる事

○獨逸兵の兇暴振り

獨逸兵が國際法を蹂躪して佛國に加へたる損害調査委員會の報告に依れば獨逸兵は多數の墳墓を發掘し殊に富める婦人の墓を遠慮無く發きて寶玉類を盜み其跡に廁を設くる等兇暴非道の行爲を敢てし甚だしく佛人を憤怒せしめつつあり(巴里電報)

○アルバニヤ國獨立

羅馬發表の公報に依ればアルバニヤは三日伊太利政府保護の下に獨立を宣言せりと(路透電報)

▲伊太利政府保護の下に前アルバニアを以て獨立國を建設せんとする宣言六月三日カストロンに於て布告せられたり(倫敦電報)

○鮮航運賃　愈々引上に決定

日本郵船、大阪商船、尼ヶ崎汽船、五光商會の四會社は協定の上朝鮮航路復航貨物運賃を愈よ七月一日より引上實行する事に決定せり(大阪特電)

○松下博士講演

京都醫科大學教授醫學博士松下禎二氏は六日午後四時より釜山商業會議所樓上に於て講演會を開催せり(釜山特電)

○川添檢査官來鮮

會計檢査院副檢査官川添久重氏は朝鮮駐在の經理檢査の爲め六日朝高麗丸にて來釜し直に司令部附[illegible]二等主計正と共に東萊溫泉へ赴き午後四時五十分發大邱へ向へり(釜山特電)

○牟田口社長歸東

朝鮮郵便鐵道會社々長牟田口元學氏は六日午後八時三十分出港連絡船にて歸東せり(釜山特電)

◎總督隨員決定

李王殿下御出發と同時刻京城出發東上の筈なる長谷川總督の隨員は左の通り決定せり

總督府附武官海軍少將　釜屋六郎
總督府附武官陸軍大尉　大島直熊
總督府事務官總督秘書官　神田純一
總督府通譯官　藤波義貫

◎辭令

今回左の通辭令ありたり

朝鮮總督府道事務官　伊藤鐐三郎
陞敍高等官四等
三級俸下賜(一日附)　朝鮮總督府道事務官　伊藤鐐三郎
依願免本官(五日附)　朝鮮總督府道事務官　山崎眞雄
成鏡北道第二部長を命す(同上)

◎隨員決定　李王御東上につき

八日京城御出發東上あらせらる可き李王殿下の隨員左の如く決定したり

李王職長官正四位勳一等子爵　閔丙奭
同次官、從四位勳一等　國分象太郎
同贊侍、從四位勳二等　尹德榮
李王附武官陸軍副將從二位勳一等子爵　李秉武
李王職事務官正六位勳四等　玄百運
同　武藤文吾
同　正七位　李源昇
同　贊侍從六位勳四等　李鎬永
同　正七位勳五等　金永甲
李王附武官陸軍步兵參領勳四等　申羽均
同　陸軍步兵正尉　康弼祐
同　同　李秉規
李王職典醫從五位　徐丙孝

右の外雜役婢一、宴女五、傭四、雇員六、內人三、丞一、洞爾生一、仲員一、理髮員一、膳手兼給仕二、あり

又た朝鮮貴族側よりは

從四位侯爵　尹澤榮
正四位勳一等子爵　李載崐

兩氏各一名の隨員を伴ひ扈從す可く尚ほ右の外隨行員にて先發せしもの左の三氏あり

李王職事務官正六位勳四等　金東完
同　從六位　權藤四郎介
同　從六位　趙東源

▲告別式擧行

李王殿下は八日京城御出發の朝御一族並に近侍の人々を召され昌德宮內に於て告別式を行はせらるべし

▲軍隊の奉送

八日李王殿下御出發の砌は龍山步兵第七十八聯隊の半隊並に同騎兵隊の半大隊く御道筋に堵列御送り申上ぐ可く又た同砲兵中隊は二十一發の祝砲を發し御出發を祝すこととなれり

▲御出發刻限

李王殿下御出發の時刻は七日發表の筈にて之れと同時に內地各地の御發着豫定時刻も亦公表さる可きが京城御出發は昌德宮內に於ける告別式御擧行後間もなき趣きなれば無論午前中となる可し

◎藤田總監歸東

滯京中なりし前總督府醫院長軍醫總監藤田嗣章氏は六日午前八時三十分南大門驛發列車にて歸東せり

◎佐野大佐訪總

鎭海灣要港部參謀長海軍大佐佐野常羽氏は夫人同伴五日夜入京朝鮮ホテルに投宿せるが七日午前十時半總督府に長谷川總督、山縣政務總監を訪ひ敬意を表せり、氏は八日朝退京任地へ歸任の筈也

◎岡田技師出發

滿洲一圓に於ける朝鮮製造煙草販賣狀況其の他視察の爲め滿洲に出張を命ぜられたる專賣課技師岡田虎輔氏は六日朝出發したり

◎遊佐大尉歸東

歐洲より歸朝の途次入京中なりし遊佐騎兵大尉は六日午前八時半南大門驛發列車にて歸東せり

◎原田社長近く歸京

東上中の原田朝鮮郵船社長は日本郵船會社總會終了したるを以て近々歸任の旨消息ありしと

◎教育視察團來期

東京在原郡小學校長一行二十五名は支那滿洲朝鮮地方視察の爲め十四日東京を出發し七月初旬滿洲より入京の由

◎交代憲兵到著期

朝鮮駐劄憲兵交代兵下士十八名上等兵三十七名合計五十五名來る八日朝內地より釜山到著に就き憲兵隊司令部より花井特務曹長及び宮崎軍曹同地迄出張し諸般引繼を爲す筈

◎本町署長警告　組合會議員候補者に對し

京城學校組合會議員の選擧期も目睫の間に迫り各候補者及び運動員等は盛んに各有權者に向つて運動をなし居れるが其の中には若干弊害を流す運動員もあるやにて之れが取締上警告の必要あり宮舘本町警察署長は六日附各候補者に對し左の如き書狀を發送したり

拜啓陳者學校組合會議員選擧に付ては候補者に對し強て重なる提供し或は運動員等の道路に堵列し交通妨害をなすが如きは穩當の行爲にあらざるは申迄もなきことに有之公職の選擧の精神上得共多數運動員中或は右の趣旨に反するが如きもの有之候ては甚だ遺憾に付事前御注意相成度此段得貴意候也

六月六日　本町警察署長　宮舘貞一

候補者各位

◎蠶繭出廻と小包

朝鮮の春蠶も概して良好の裡に昨今各地共上簇しつつあるが例年慶北を中心とし奧地より蠶繭の小包便送附頗る多きを算するより遞信局にては其の輸送に遺憾なからしむる爲め目下各方面の出荷狀況其他を調査しつつあり其の結果適應の處置をとるべしと

◎畜產同業組合新設

朝鮮重要物產同業組合令に由り牛の生產買賣仲介を業務とする畜產同業組合の最近許可せられたるものは楊口郡畜產同業組合(江原道楊口郡一圓)江陵郡畜產同業組合(同江陵郡一圓)及び華川郡畜產同業組合(同華川郡一圓)の三なりと

◎八回移民募集

東拓第八回移民の募集は同社下の關出張所にて鋭意府縣に亙り實行中にて既に出張所に申込みたるもの並に本社に直接申込み來るものを合し三百餘戶に達し居るが其の審査の如き可及的速に之れを行ふ方針にて處理を急ぎつつあり又內地より本社へ直接申込書を送附し來る分は直に之を下の關出張所に移送し同所にて身許の調査等を行ひつつあり尚其の成績は目下の所未だ明かならざれど內地都市工業殷盛の際とて結局多數の應募を見る事は困難ならんと

◎柳川丸廻航期　坐礁後救助

絕望となりし朝鮮郵船會社汽船門雄命令航路就航船黃海丸の代船は下の關山口氏の所有船柳川丸を朝鮮郵船にて傭船する事となり五六日迄に釜山へ廻航の筈なりしも都合により其の廻航十五六日頃に遲延したり尚それ迄黃海丸の代船は江原丸之れに當る由

◎勅使河原院長催宴

新任の勅使河原京城地方法院長は來る八日午後七時三十分花月に於て關係官廳の重なる人々を招待して披露宴を開くべしと

◎室田根津兩氏消息

去る二日來邱したる貴族院議員室田義文氏及び東京實業界の巨頭根津嘉一郎氏は翌三日自動車にて慶州に赴き新羅の古都を探りたるが四日再び來邱し(室田氏は同午後二時二十分)根津氏は同四時十分發列車にて釜山に向へり(大邱)

◎鷗丸の海洋觀測

總督府所屬水產調查船鷗丸は朝鮮海峽の海洋觀測に從事すべく四日午前釜山を出港せり(釜山)

◎京畿各學校資產

京畿道管內各府郡に於ける公立小學校外三十六校に於ける資產は學校敷地一萬六千百三十坪此價額十萬二千七百九十五圓附屬地二萬六千四百八十一坪五千五百四十六圓建物數四五百四十六坪二十四萬三千六百八十二圓其他二千四百坪七萬三千百七十九圓四萬四千四十六圓器械及標本一萬五千九百六十七圓器具七萬四千六百七十六圓合計五十一萬九千九百一圓にして之に仁川尋常高等小學校基本財產八千二百五十六圓を合すれば五十二萬八千百五十七圓に及べり

大田

▲春蠶繭の走り　大田地方に於ける春蠶繭の走りは去月三十日頃より漸々出廻りつゝあり主として朝鮮在來種及び日本改良種の所謂手種と稱するものにして品質に不同あり四日まで某店に購入したるもの約一石なるが價格は一斗一圓五十錢より四圓位迄數等あり尚ほ四日には改良種極少量の出荷ありたるも未だ捗々しき出廻を見ず▲大田郡の生繭競賣　大田郡內に於て生產する繭は是迄一處に取纏め販賣し來りたるも斯くては其他に多大の手數を要するを以て本年度よりは生繭の儘生產者の持ち寄るまゝに隨時競賣に附する方針なりと▲聯隊長歸任　公州水原地方に出張中なりし步兵第七十九聯隊長富塚大佐は四日午後歸任したり▲甲副官　大邱步兵旅團副官甲六少佐は二日大田に來り千歲旅館に投宿大田步兵第七十九聯隊に於ける兵器檢閱に臨み四日午後歸任せり▲叺檢查成績　大田蔴叺改良組合に於ける五月中の生產品檢查成績を聞くに其の數三千四百二十七枚にして內特等二百六十一枚一等三百二十四枚二等六百九十四枚三等千六百二十七枚不合格五百二十七枚なるが時恰か農繁期に差し迫りたる爲め多少の減少を免れざりしと▲家屋稅成績　大田郡廳に於て五月末日の納期にかゝる家屋稅の調查高は七百五十七圓步にして期日迄の徵集高六百六十圓步合は八割七分にして其の成績稍々不良なり因みに不納者に對しては六月四日附を以て夫々督促狀を發送したる筈なれば滯納者は至急納付すべし▲漢城支店新築　漢城銀行大田支店が本町一丁目の角に於て敷地を購入したる事は既報の通りなるが目下材料諸物價騰貴の爲め本年度に於て新築工事に著手するや否やに就き研究中の由なるも多分新築に決すべく目下本店に於て工事仕樣の設計中なりと田代支店長は語れり

群山

▲部長漁場視察　全北道廳大久保第一部長中島警務部長青田副官金參與官下村水產技手藤田勸業主任守山學務次席其他隨行數名に徐山加藤憲兵分隊長等の一行は四日二番著列車にて來群し之れに群山警察署寺島署長沃溝郡廳中島庶務主任群山水產學校桑島校長其他數名加はり群山近海漁場其他視察の爲め群山警察署警備船九重丸に便乘し即日竹島に向け出航したるが視察豫定は竹島於青島古群山島及び近海漁場にして六日歸著の豫定なりと▲驛長の寄贈　瀧野群山驛長の近く大邱驛長に轉任の事は既報せる如くなるが氏は轉任に當り記念の爲め群山公立尋常高等小學校に對し兒童遊戲機シーソウ一臺木製鋼製一個の寄贈ありたりと▲商議委員會　群山商業會議所にては五日午後四時より新築敷地の件に關し委員會を開催すべしと▲港灣總會　群山港灣調查會は近く總會を開催し會長副會長常務委員幹事の選擧を行ふべしと因に現在會員申込濟の分は五十六名にして尚ほ多數の申込あるべしと▲客月檢米成績　群山米穀檢查所取扱に係る五月中檢米成績を聞くに全北產優等二千八百三十八叺上格千百三十九叺下格一萬二千六百八十叺禁止二百六十叺計一萬六千九百十七叺受檢人員五十四名他道產下格三千三百六十二叺禁止七十四叺人員十二名通計優等二千八百三十八叺上格一千百三十九叺下格一萬六千零四十二叺禁止三百三十四叺人員六十六名にして稅提米檢查所五月中の取扱に係るものは下格七百四十五叺なりしと

大邱

▲慈惠院分擔改正　大邱慈惠醫院にては今回各科の分擔を改正し外科松本院長及び栗林醫院、內科小兒科吉村醫官眼科塚田醫官產婦人科賀來醫官耳鼻咽喉科山田醫員齒科金子囑託エッキス光線科神代醫務囑託に依り擔任さるる事となり巡回診療及び施療は各醫官醫員交替にて院長のみは他科患者と雖も院長診察を受くるものは之れを診察すべし▲大邱春繭出廻　大邱に於ては昨今漸く春繭の出廻りを見るに至り目下一貫匁五圓以上の高値にて取引せられ居るものゝ如きも初取引の價格及び數量等は未だ知るに由なし▲松下博士講演　過般來邱したる京都帝國大學教授醫學博士松下禎二氏は五日午後八時より大和町西願寺に於て科學の威權と題し講演をなしたるが聽衆頗る多數なりき▲大邱公友例會　六日午後六時より大邱公友會は錦町明石に於て例會を催せり▲服部警務部長出張　慶北警務部長服部米次郎氏は五日慶州地方に出張したるが八日歸任の筈

晉州

▲喜雨あり農家蘇生す　久しく降雨無く作物は勿論作付も出來ず農家は如何せんと天を恨み居たるが四日正午より沛然として降雨來り農家は一時愁眉を開きたるも雨量少なき爲め更に降雨あらざれば耕耘も稻の植付も無論出來ざるべし今回の雨は畑作物の蘇生を見たるのみなり▲銀行設立願出　兼て噂ありし如く商業機關として資本金五十萬圓の株式銀行を設置すべく其出願者四日來晉したるが株數は一萬株四分の一拂込にて行名は主一銀行とし本店を釜山に置き晉州河東密陽蔚山に支店を設置する由なるが其の發起人は(蔚山)金弘祚、金商憲(慶州)崔浚(梁山)嚴柱元、金錫準、金正勳(密陽)孫永暾、孫浩迄、孫永稷(泗川)崔演國の以上十氏なり▲小野技師　總督府技師小野三郎氏は二日來晉三日咸陽に赴きしが四日更に來晉五日河東へ向け出發

◎戎克輸送

‖內鮮間の船腹不足
‖朝鮮に於ける計畫

船舶界の好況は全く天井知らずの狀態にて今や近海航路の傭船料は[illegible]空前の暴騰を示し鋼鐵船千噸級のものは一噸(重量噸)二十三圓前後を稱へ四五百噸級の木船さへ二十一圓內外に上り居れり是れ內地朝鮮間の船腹著しく不足を告ぐるに至りたる反證にして今や海運業者貿易業者の間に恐慌を惹起し此際何等かの救濟策を必要とせられつゝあり最近に至りて此の機會に乘じ商利を博するの方法として支那戎克に著眼し此れが購入若くは借入れをなし內鮮間の貨物運送に從事せんと畫策し居る者ある由なるが船腹不足の折柄一新趣向として注目せられつゝありと某仁川海運業者は語れり

人事消息

▲平塚檢查官一行四名　元山より入京大觀亭へ
▲奈良觀光團一行二十名　七日入京原金旅館へ投宿の筈

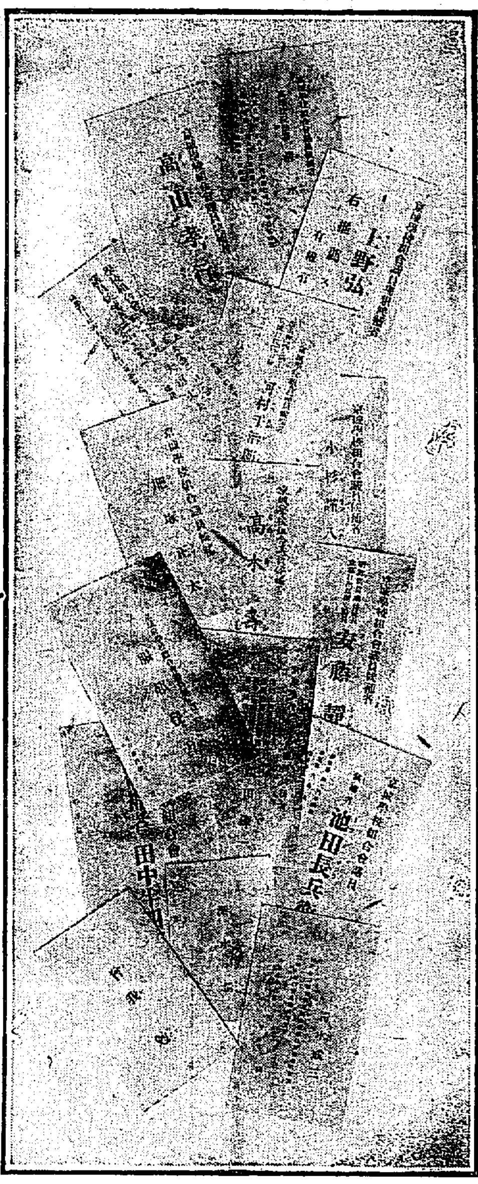
再遊朝鮮　秋村　藤田嗣章
往年[illegible]記京城。一路宋安風日清。隨處豫喜多故友。水容山態笑相迎。

南山感懷　同上
五月漢城天地青。重來又上綠泉亭。雖知俯仰無量感。悲喜交催石壁銘。

呈秋村先生　無佛陳人
一世經綸在樽俎。身深入煙中。更屬硬筆韓山雪。今日猶看思匪躬。

◆あと二日！混戰々々

降つても照つてもあと二日だ＝ばら撒け＝ばら撒け＝これから大混戰を演ずるであらう



●觀戰の効果を充分に收め度い

歐洲西部戰線に向ふ我が武官團一行 松井大佐車中談

◇組織立つた觀戰をするには今が得難い好機會◇

歐洲西部戰線觀戰の爲め佛國に派遣せられたる歩兵第四十二聯隊長大佐松井兵三郎氏以下十一名の觀戰武官團一行は五日午後九時南大門驛通過北行せるが團長大佐は語つて曰く

吾々の一行は陸軍各部隊より選抜せられたるを以てたゞ騎兵輜重兵の二兵科を除くの外は

▽悉く各兵科 を網羅せるものなり豫定は五箇月ばかりであるから充分の調査は六箇敷からうと思つて居る其の上人數が餘りに多い故に希望通り戰線を見せて貰へるかどうであらうかと心配して居る次第である

▽露國及英國 には餘り多く滯在せず直ちに佛國に赴く豫定である吾々一行の觀戰に就いては勿論佛國政府の内諾は得てあるが而し戰場では其の司令官の適宜であるから如何なる程度までの觀戰を許可するや不明である我國から

▽聯合各國に 從軍して戰線に立ち或は觀戰に行つたものは甚だ多いが然しそれらは皆な何れも各個の行動を取つて居るから今度は各兵科を通じて聯絡を取り組織的に觀戰して其の効果をより以上に多く收めやうと計畫されたのである故に一行の

▽各員は各自 自己の兵科に依つて機敏に研究的觀戰を爲す事に成つて居る、今や戰鬪は佛國境上なる所謂西部戰線の外は殆んど看戰の價値あるものはなくなつた、而かも

▽獨逸の勢力 は刻々に縮少し來り今後一二回の大戰を經べば最早平和克復の日まで殆んど見るべき程の大戰は無きものと思つて居らなければならぬ故に我國が組織立つた觀戰を爲さんとせばどうしても

▽今の時期を 失つては再び其の期を得難しと見て差し閊へはない、西部地方に於ける戰線は長きは二三年間短かきも四五ケ月の對陣を經何れも戰地としては其のベストを盡したるものなるを以て

▽吾々の爲め には絶好の看戰地であると思つて居る、佛國戰線に於ける戰鬪に關しては華々しき戰報はなけれども而し實際に於ては時々猛烈なる戰鬪の交されつゝある事は我國の從軍武官より時々報告せられつゝある處であるどうか

▽此の一行も 充分に其の目的を達し國家の期待に反かぬやうにしたいと考へて居る

●近松尊宗師葬儀

故近松尊宗師の葬儀は二十日京都に行ふ事に決定せり（大阪特電）

●我が高商教授 米國にて奇禍に遇ふ

山口高等商業學校教授矢野貫城氏は四月二十七日米國官憲の手にて逮捕せられたるが右は無論奇禍にして二十五弗を支拂ひ釋放されたり同氏は月五日桑港發歸京の途に就けり（大阪特電）

矢野貫城氏は大正四年六月頃米國遊學校教諭に地理學研究の爲め二箇年間の年限にて米國へ出張を命ぜられ居たる人なり

●二人強盜捕はる

京畿道始興郡南面富谷里農趙秉敬（四八）同里安致石（四三）兩名は五月二十三日夜棍棒を携へ水原郡一月面芳坪里農趙照頭方に侵入し家人を縛り上げて白米七斗外雜品（十四圓餘）を強奪逃走したるを此程水原署にて逮捕

●旺なる東京市の歡迎

李王殿下御著東の當日

十二日李王殿下御著京當日東京市に於ける歡迎の意を表する爲め左の施設を爲す事に決せり（東京特電）

一、東京驛プラツトホームに國旗を以て歡迎の裝飾を爲す事（退京の日も同樣）
二、市長、市、區、名譽職東京驛に出迎へを爲す事
一、軍樂隊の奏樂
一、花火を打揚ぐ
一、市内各戸及び電車に國旗を掲ぐる事

◆珍らしい朝鮮の鳥

（二）◇◇◇◇鶴のいろ〳〵（日本の學界を驚かせた、尾黒鶴）◇◇◇◇

〔高等普通學校教諭森爲三氏稿〕

次に其の五種類に就て略説せん

◆丹頂鶴 は體色一般に純白で頭上は其名の如く皮膚裸出して美麗なる赤色を呈して居る、夫れから額、眼先、頰、頰及び咽喉部及び下頸より背部に亙る部分は灰黒色であり尾端に垂れたる羽も黒色である此の尾端に垂れた黒色の羽は翼に屬するものであるが一般に尾と誤つて居る。尾は實際は純白である、幼鳥は頭上に赤色部無く全身茶褐色である、これが生長するに從つて褐色の羽毛抜け白色の羽毛が生じて壯の主は白色となる、雌雄の別け頭上赤色部の大小位で其の他形貌羽色に大差が無い。此種を英語にてマンチユリアン、クレインと云ひ朝鮮人はハク又はツルミと云つて居る、其の主産地は朝鮮の外滿洲東部西比利亞等である、此の種は二羽乃至四羽位群をなして居つて大群をなして居るのは見た事は無い

◆眞那鶴 は全身灰黒色であつて眼の周圍及び耳の附近は皮膚裸出して赤色となつて居る、後頸及び前頸上部は純白である英語でホワイトネイケツトクレインと云ひ朝鮮人はモクツセイとか云つて居る、本種は朝鮮の外東部西比利亞滿洲蒙古北部支那にも棲んで居る、此の種は丹頂と異つて大群をなすこと多く殊に忠清北道鎭川平野の大群は有名なものである

◆鍋鶴 は北體主に灰黒色で頭と頸は大部分純白色である、英語ではフウデンドクレインと云つて居る、朝鮮の外東部西比利亞、滿洲、蒙古、支那にも棲息して居る、内地では冬季鹿兒島縣の外山口縣熊毛郡にも渉る、此の鳥も群をなし殊に麥畑などに列をなして折角蒔いた麥を啄食するので冬季は捕獲することを許されて居る

尾黒鶴

◆鼠鶴 は又黒鶴と云つて體は主に鼠色で頭上皮膚裸出して赤色をして居る（併し丹頂の樣に美しく無い）頸側に白斑あり頸の後方及び前方、喉等は灰褐色である。此の種は コムモン、クレインと云つて其の分布廣く北部歐羅巴、北部亞細亞地方に繁殖し冬期になると南部歐羅巴、北部亞弗利加、西南亞細亞、支那、北部印度等にも行くのである。英國では十六世紀の末頃迄は各地に棲みて盛んに繁殖したものなれど今は僅に十年に一二回しか飛翔するのを見られないと云ふ状態になり當人も大に惜んで居る

◆尾黒鶴 は誠に珍しい鶴で是れまでは西藏ココ、ノールにのみより産せないとせられて居つたのであるそれが本年二月偶然漢江上流で採集せられたので未だ和名がないので黒田長禮氏は尾黒鶴の名を附せられた、學名をグルスニグリコリスと云ひ英語ではブラツクネイケツトクレインと云ふ。體の背面は主に灰青色で腹面は主に淡青色である、頭上は丹頂の如く赤色なるも粗に黒毛を生じて居る、喉、前頸、翼の風切羽、尾は黒色である、體の大きさは丹頂位で外觀も一寸丹頂に似て居るけれども尾羽の黒いこと眼の虹彩の黄色なことは著しく異つて居る、丹頂の虹彩は暗褐色である、斯樣に西藏より産せないとせられて居つたものが突然遙か數百里の朝鮮で獲られたのだから其の中間の支那本部にも居るだらうとは黒田長禮氏の話である、兎に角かゝる珍しき鶴を本校に於て得たのは誠に誇とする所である

●眺望佳き舞子の御旅館

李王殿下御一泊＝萬龜樓と決定す

李王殿下には御東上の途次舞子に御一泊相成る可きに就き旅館は同地萬龜樓と決定したり同樓殿下の御居間に充つ可き室は三面海に面せる二十七疊敷の大廣間にて眺望極めて佳く御旅情を慰めまゐらするに充分なり先發の金事務官は五日夜一泊翌六日四時明石發名古屋に向へり（大阪特電）

●咬まれるのは小兒が多い

本町署で狩立てた犬は七十一頭

繫留せざる畜犬及び野犬に就き本町警察署にて六月二日より狩立てに着手したることは既報の通りなるが其の頭數既に七十一頭に達し尚繼續中なるが鑑札及び飼主氏名を附しあるものは出頭したる

▲飼主に對し 嚴重説諭の上引渡し飼主不明のものは野犬と看做し撲殺し居れり更に本町警察署管内に於て五月中に發生したる狂犬は十二頭ありたるが其内畜犬として罹病したるもの十頭にして野犬は僅か二頭なりしが咬傷されたる被害人員は十一人に達し何れも總督府醫院に

▲手當を受け つゝあり而して狂犬に非らざるものにして咬傷したる畜犬四十九頭野犬一頭合計五十頭あり其の被害者は大人よりも小兒の方が多く其の人員は五十三人に及べり是等の咬傷治療に就ては大抵畜主より支給し居れるが其の金額は蓋し少からざるべしと

●繭三百貫を燒く

製絲場の火災

五日朝大分縣豐市製絲掛柳浦分工場繭乾燥室より出火三棟を燒失し繭三百貫を燒失せり（大阪特電）

●甲信地方に大降雪

四日來信州諏訪地方にては雨降り止まず甲信國境八ケ嶽に大降雪ありたるが珍らしき現象なり（大阪特電）

繭共同販賣廣告 京畿道

管内産繭ノ共同販賣ヲ行フニ付入札參加希望ノ者ハ入札人心得ニ依リ豫メ本道ノ承認ヲ受ケラルヘシ

●山火事で燒死

慶北榮州郡安東南豐山郡天祚面閥路里の國有山地より五月二十七日午前十時頃發火して大事に及び六歳なる鮮人男兒一名燒死したりと

●四人組の賊

慶北榮州郡安定面朴受性方へ去月二十九日午前一時頃四人の賊闖入し折柄就寢中の家人を脅迫し現金千圓を強奪し何れにか逃走し目下犯人嚴探中也と（大邱）

讀者文藝（一等に五十錢 十錢券を呈す）

△川柳『口』

○呑口は親に好く似た不孝者（一等） 金泉 詩堂 青泉
△詐法な白状鍛み吹きわくる 龍山 朴 念仁
△家屋賣よで乘せて來る口車 京城 債疾つれな
△へぼ相手や今ずきは口で打ち 京城 初 非
△口で貸へ程於護りは知りもせず 京城 武 鳥

●鮮婦を轢殺す

高陽郡崇仁面[illegible]

●連絡船上陸客

六月五日午前八時二十分釜山入港さくら丸 一二等[illegible]

商況

大阪株式

種類	拂込額	五日前場	五日後場
宇治川水	五〇、〇〇	—	—
京阪電鐵	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
東洋紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
合同紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
鐘淵紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
同上新株	[illegible]	—	—
東洋精糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同上新株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
堂島米穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京新株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪株式	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

大阪期米特電

六日前場	
六月限	二四二、四〇
七月限	二四三、一五
八月限	二四四、七五
九月限	二四五、一〇
十月限	二四三、九〇
十一月限	二四三、三〇

下關期米特電

	六日前場	節五
當限寄付	二〇、八〇	二〇、四二
中限寄付	二一、五四	二一、〇二
先限寄付	二三、三六	二一、八四

先限九節九十三錢

雜報

●綿絲併引戻す 六日の大阪入電は角七十六手二百二十八圓 布現物

●滿鮮大豆高下 次第に引き締まる [illegible] 安模樣

●小豆小戻り [illegible] ●内地製粉益高し 十圓丁度 ●下關より入電は七月限三圓 益々高模樣 ●粕類品薄高 ●愈困難 今後の輸送 ●燐寸更に昂騰 ●率一倍近し 賃

●北鮮産片栗粉 積込部分は從來の包裝既約品中の幾十錢迄上り三十七圓五 ●約三百個内外の著荷 五十錢乃至十三圓 若干の著荷 釜山方面 ●漢陽亭良好 先約の注文に追 ●仕入服類好況 騰貴 一割方價格 ●梅干更に昂騰 二十五圓 七分作位 天井 ●漸次下落 廻り連れ ●下關相場

仁川 大五仲買店

京城正米 ●南大門の廻穀 ●釜山穀物（五日） ●森仲買店

市場零聞 依然強硬 存外強硬の成行 ●愈ピー相場 相場の出現 仁川獨特のピー 大阪の鞘白七十丁 内外に迄縮少 三十四年 大正元年 大天災期の旱魃 朝鮮に於ける

仁川期米

▲六日前場 ▲大阪前寄 先二十二圓三十六錢と昨止より十九錢高の入電 先十一錢安 時入電 六錢高 大阪五節 十四錢に更に暴落 臨時入電 二十一圓八 大阪跡九十三錢と跳ね返し 五に上伸し二十錢丁度と押

仁川米豆取引所 仲買人 今村覺次郎

天氣 晴れ

仁川米豆取引所 六日の八月限

	前場	平均値段
寄付	二十一圓十五錢	
止め	二十一圓二十錢	
高値	二十一圓三十錢	
安値	二十一圓十錢	
出來	四萬九千三百石	

賣買取組高 六月限 七月限 八月限 五日後場 二萬三千九百石 前日と比較

募集課題 募集規定

（明治四十年八月十九日第三種郵便物認可）

◉露都より歸りて

日本製品の非難——我實業家の注意を促す——前田正名翁談

前田正名翁は露都よりの歸途五日午後七時着列車にて來釜後勢の侭鐵道ホテルに休憩同八時三十分出港連絡船さくら丸にて內地に向へり釜山支局記者は同氏を汽車內に訪ひしに同氏は語りて曰く

予が露都を訪問すると云ふ理由は別に軍事上の事でなく又た他に何も考へた譯ではないが三十年一日の如く東西に奔走して

▽國民一般に 注意を促しつゝある貿易上の調査に就きて今回の如き好機を逸せざらしめんために日本として第一に新得意とする露國の實業調査を爲す必要を感じた又た從來英米佛獨等の歐洲方面には五十年來の

▽貿易關係を 保ちしも露國とは未だ之と云ふ貿易關係を有せざるに今回の歐洲戰亂に依り新たに有望なる取引關係を生じたることは誠に日本將來の爲に甚だ喜ばしき事と思ふ、此關係を永久に持續し互ひに長短相通じ延いて

▽國家親交に 資すべく希望して止まぬのである、予は露都に赴きて同國の首相を始め重なる方面の人々に面會して予の意志を表白し相互貿易の發達を希望する旨を述べしに何も予の意志に大に贊同せられ

▽將來は是非 共に斯くありたしと誠意を披瀝して彼れより懇篤の旨を語られたるは大に意を強くするに足ると雖も予は露都に於て親しく日本製造に係る商品を見るに至りて冷汗を催したり

▽今日新しく 云ふまでもなく所謂粗製濫造の非難甚しく斯くては彼れ露國人の希望するが如き永久の取引は甚だ氣遣しき次第なり今日日本の商人としての露國と商業上の接近決して一時的のものにあらず將來に於ける

▽見本一品こ 云ふ大切なる場合にも拘はらず斯かる有樣にては此先々が誠に思ひ遣られ甚だ遺憾に堪へぬことである斯かる場合に際會することは將來再び得ることの出來ぬ機會なることを

▽日本の商人 は宜しく考慮して製品に今一段の注意を加へ斯かる非難の聲を絶たねば忽にして貿易の途を絶たるゝに至るであらうと思はる商業の戰爭は晝夜の別なく諦和の期なき永久のことであるから刀劍に銃砲に勝を爭ふとは大に異なつて居り

▽寸時も油斷 の出來ぬものであつて又た之れが國家と國家の國交關係に大なる理由の存するものある故に只當局の外交の如く考へて居ては大なる間違である所謂國民外交と云ふことが最も今日の必要であるから

▽其邊の心得 を充分に國民に於て會得して貰ひたい、只個人商賈と云ふ樣な考へをして貿易上に一時の詐欺行爲を爲すごときことあらば延いて國家を誤らしむる根本を造ることになる、予は此度親しく

▽露國の現狀 を見且つ我邦との貿易關係及び彼地の需用品等を調査して大に得るところありたれば歸朝直に日本全國を遊說して大に實業家の人々に注意を與へる積りである（釜山）

戸別訪問

♣初夏の明石の浦

美しい舞子の夕景色

◇『ほの〴〵と明石の浦』の歌に因んで愛に人丸の社がある、田子の浦には赤人の社ができねばならぬ譯だなど思つた、定家は『ほの〴〵』の歌を歌聖人丸の吟詠中第一に推したが西行は之を賤してゐる、纖弱で至極內容の乏なものだとして自らは『梅の花咲くと見ゆ久方の天きる雪のなべて降れゝば』を推賞した歌である、如何にも豪宕な歌である、定家は殿上の公卿である、長袖である、西行は法師であるこそあれ元は北面の武人であつた、自ら撰する處を異にした譯であらう、何しろ今更自分等が是を說く處ではない。

◇俳士 繊弱なる鉢山的景色とは云へ往年見た夏の曉の景は忘れられぬものである淡路島は薄りの衣に包むさき紗を被り沖の方には點々の帆影黑く浮んで天に虹を流すと海は漸く白く光り初め淡路島山は金泥にぼかされる、外に見られぬ景色である、明石の町は何の興もない海岸の景も陳腐である、大阪灣內とは稍荒く浪が磯を洗ふくらいが見ものであらう。電車で舞子に下りて見た。

◇青松白砂の舞子は汽車と電車と成金の別莊に荒され全く見るめがなくなつた、時代錯誤と云はれても愛では文明を呪はずにはゐられぬ、萬龜、龜屋、老海屋の三旅館中往年幾度か宿泊した思出多き龜屋は負債のため地處を賣り山上に新築中だと聞いた、大きな古い旅館が寂びれて行き亡びて行くのは強い哀愁の趣味を感ぜしめるものである、老海屋に入つて見た、愛は故有栖川宮殿下御贔負の旅館で薨去後下賜金があつてそれで漸く家運を挽回維持してゐるさうである、二階南椽の眺望は流石に舞子の濱である、馬車馬のやうに後方も横も見ず只眞すぐに向ふばかりの景色を見て滿足せねばならぬ處となつた

◇こゝで鮮き魚を珍らしき松露の香を味ひつゝ友と談笑一刻の閑を恣にしたのは近來の愉快である。須磨明石の風景なるは海岸に如くはない舞子の夕ぐれは眞に美しいと思つた。（をはり——苛庄生）

◉荷造講演會

函館の實業家元代議士遠藤喜平氏は今回滿鮮視察の途次八日入京の筈なるが、同氏は內地に於ける荷造共進會審査員等に任せられたる事あり各種の荷造りについて研究し居れる由なるを以て京城商業會議所にては同氏の來京を機とし八日午後二時より同所樓上に氏を招待して荷造講演會を開き一般の參聽を歡迎する由

◉硝子器の扱ひ方

◇熱湯は避ける方が好い 硝子器は粗末に取扱はぬ限りは滅多に壞れたり龜裂が出たりするものではありません少し丁寧にさへ扱へば何時までも

◇家庭の重器 として愛玩する事が出來るのです硝子器を洗ふには熱湯を用ひずして微温湯を用ひるのを安全と致します其の微温湯の中へ少しアンモニア水又は石鹸の小塊さなくば石鹸ゼリーを溶して入れ一個宛洗へば安全でもあるし又曇りや垢を去つて

◇常に清潔に 保つ事が出來ます牛乳を入れた器ならば少しの微温水に浸けて置き然る後微温湯で洗ふと容易に曇りを去る事が出來ます美しい光澤を持たせるには酒精を入れて夫で拭くのが第一です硝子器を熱湯に入れるとピンと龜裂の入るのは其の器が熱湯に入つた部分だけ膨脹し熱湯に

◇入らぬ部分 と不平均が起るからです其れ故熱湯は避けねばなりません之と同じ道理で冷熱不平均の空氣に觸れる事も危險ですから暖かい湯で洗つた硝子器を急に冷たい個所例へば石の上の上へ載せたり又は急に水を入れたりする事は避ける必要があります硝子器を拭ふには

◇濕氣を取り 去る布巾と之を拭き乾かす布巾と二點を用意して置くのが宜しう御座います布巾は孰れも柔かい布を擇ばねばなりません切子硝子器の汚れを去るには白粉を塗り柔かい

◇磨き刷毛 で擦ると能く除れます水瓶の內部を洗ふには生馬鈴薯を細かく刻み之を入れて能く振ると綺麗になります石鹸水で洗つてから水を入れて洗ひ次に酒精を入れて強く振るのも亦た之を洗ふ良法であります布巾の柄を軟かなもので作り之を內部へ入れて洗ふのも宜しう御座います

◇硝子を強く する最初硝子器を使ひ始める時は之を水から入れて湯にして煮立て取り出して自然に冷して用ひると其質を丈夫にする事は出來ます

渚の砂

◉弱虫の強盜 靜岡縣沼津在靜浦村稲本作次方に二日夜庖丁を携へた曲者が侵入したのを作次郎の妻はつ（四六）が庖丁を奪ひ取つて取押へた賊は愛知縣生れの活版職工高島徳（一七）といふ弱虫

◉車夫から醫師 東京府下大久保百人町三九松坂俊雄（三一）は神田三河町佐久間醫學士の車夫を七年間勤め資料で校に通つて苦學の末先頃の開業醫試驗に合格した

◉蛙が無くなる 尾張中島郡外三郡地方では昨年苗代田に蛙の鳴聲が全く絶たので調査して見れば鶏の餌にする爲めに乞食が皆捕つたことが分り三郡では此程蛙捕禁止方を申合せて其筋に出願した

◉福井の鎮火祭 福井市では度々の火災を恐れ同市では神社全部に亘つて目下毎日の鎮火祈禱を大仕掛に行つてゐる

◉猫の放火罪 岐阜縣ノ東郡北方町末森竹次は五月十八日の晩蠶室の鼠鬮になるといふので飼猫をカンテラに縛り付けて置いた處が其の猫がカンテラを引きずつて鼠を追ふて往つた爲め火事となつてとう〳〵自分の家を全燒した

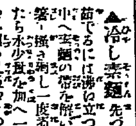
◉黃金の餅撒き 福岡縣の三池炭礦で五三十一日から三日間盛んな創業祭除幕式を行つた際萬田炭坑外五坑で五十錢以下の銀貨三千五百圓を餅に入れてばら撒いたさうな

◉女斬の曲者 名古屋市では六月一日夜何の關係もない通行中の女三名を斬つて廻つた曲者があつた何うも變態とも思はれぬといふので市中の大問題となり大捜索をやつてゐるがまだ捕まらぬ

◉被告は神樣 東京巣鴨村で『稲荷の神樣』と稱へられて居る生神樣は信徒を欺して十五萬圓の大金を捲上げ大殿を造營した末飽山に手を焼き法廷に引立てられたのは岸木可賀美（五〇）という山師男

◉日出學校女子同窓會 大和町日出小學校にては十日午前十時より同校卒業の女子同窓會を開催すべく當日は各種の餘興をはじめとり〴〵の面白き催しものありと

◉皆川氏母堂逝去 居留民團長皆川廣濟氏母堂いせ子（七三）は豫て病氣療養中の處藥石効なく四日午後二時遂に逝去せり葬儀は途中行列を廢し七日午後五時黃金町の自宅出棺妙心寺出張所にて執行す可し



▲冷し素麵 先づ素麵を茹でるには沸き立つた湯の中へ素麵の帯を解いて入れ箸で攪き廻し一度煮立つたら水少量を加へ一たん煮立つたら又煮立つたならば水を注し三回程それを繰返しまた少し早いと思ふ頃水をさして下ろし蓋をして一寸蒸らしてから水に取り手で揉んで水をかへ〳〵冷します別に少しも油臭く無く美味しくいただかれます鰹節の煮出汁三合に醬油八勺の割に加へ一度煮たものをさまして使ひます藥味は葱、のり、れぎ、七味唐辛などを添へます

あざ できもの きりきず ひきつり やけど なます、入墨、そばかす、ほくろ、たむし、わきが 等の 皮膚病專門

當病院長川村恒夫來る
六月五日より十一日迄七日間 本町一丁目 清光旅館
六月十三日より同十五日迄 仁川出張濱町 旭屋旅館
毎日朝八時より三時迄診療す
大阪西區新町通二丁目電長新町六七六 川村病院

曾我勉君
右京城學校組合議員として最適任こ認め候補者に推薦す
京城本町三丁目有權者有志
京城東部有權者有志

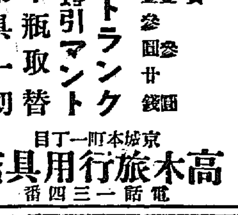
公認推薦廣告
永田音吉君
龍山選出學校組合議員をして最適任者として公認推薦致候間御贊成御投票被成下度候
龍山公認候補選擧委員會

推薦廣告
荒井牧場主 高山孝行君
京城府學校組合議員こして活動せしむるに最適材なる同君を候補者に推薦す進で願御投票
京城府有權者有志

高木壽君
右京城學校組合議員として最適任と認め候補者に推薦す
京城有權者有志

推薦廣告
大和與次郎君
六月二日各町委員會事務所に於て開會したる新龍山撰出學校組合議員公認候補撰定委員會に於て同氏を公認候補者として推薦致候に付御贊成の上同氏に御投票被下度候
龍山公認候補選定委員會

有給外務社員招聘 希望者は履歷書携帯至急京城大和町一丁目十三番地島田正吉方へ御來駕あれ（內地人男女に限る）面會時間は午前九時より午後五時迄
日本徴兵生存保險福岡出張所

名古屋發明會社一手販賣

蠅取器 金參圓 金參圓廿錢
□柳製專賣品トランク
□雨合羽防水布引マント
□魔法瓶及中瓶取替
□其他旅行用具一切
京城本町一丁目 高木旅行用具店 電話一三四番

螺を吹け
滿天下の青年に螺貝吹奏をすゝむ座禪も腹式呼吸も醫藥も說教もあつたものに非ず『螺吹會々報』を呈す申込
京都市七條局區內螺吹會

戰機熟ᄒᆞᆫ刻下의米界
斯界人士의待ᄒᆞ고待ᄒᆞ든時ᄂᆞᆫ來ᄒᆞ얏도다久히擡頭치못ᄒᆞ든米價도一度機ᄅᆞᆯ得ᄒᆞ야動ᄒᆞ미猛然沖天의勢로滔々三百丁의棒上相場을現出ᄒᆞᄂᆞᆫ壯觀에도興的氣分의蔚勃ᄒᆞᆷ은爭치못ᄒᆞ리로라世界的食料問題에對ᄒᆞ야發言權을有ᄒᆞᆷ에至ᄒᆞᆫ日本米의地位의向上을證ᄒᆞᄂᆞᆫ것임으로實로愉快ᄒᆞᆷ을禁치못ᄒᆞᆯ바이라愈々本天災에乘出ᄒᆞᆫ八月限段會後의趨勢ᄂᆞᆫ如何ᄒᆞᆯ고一層波瀾의激甚ᄒᆞᆯ것은敢히想像키不難ᄒᆞ도다夫翁은旣히玆에在ᄒᆞ니大方諸君請컨디此機會을勿失ᄒᆞ고奮發ᄒᆞ야月桂冠을射中ᄒᆞ기를懇切히希望ᄒᆞ나이다
弊店五月中에셔賣買高壹百五拾七萬九千八百石上半期의累計額六百七拾九萬貳千六百石例에依ᄒᆞ야與督第一位를占ᄒᆞ야第二位와의差額五月中에셔四拾貳萬四千八百石累計에셔貳百六拾九萬八千百石의巨額을示ᄒᆞ얏도다過般島堂米市場開闢以來破天荒의好成績을收ᄒᆞᆷ을得ᄒᆞᆷ은全혀大方華客諸彦의尙庇ᄒᆞ심에因ᄒᆞᆫ것은勿論이라玆에謹而御禮旁益々御愛顧ᄒᆞ심을懇切히伏望ᄒᆞ나이다
堂島米穀取引所仲買人
∧一 曾我一郎商店

內外科 小兒科 花柳病
京城本町二丁目（齋館前） 電話二一六番
高井醫院
診察自午前九時至午後九時 日曜祭日正午迄
院長 正六位勳四等功五級 高井貞治
副院長 千葉醫學士 松崎正彥

櫻印ぬいめなしかや
本濱蚊帳
疊表、麻布
新柄座蒲團
右廉價に販賣仕候
營業の栞は御一報次第送呈仕候
東京日本橋區通四丁目
カワマシ 西川甚五郎
電話本局長三二一番 三三二一番 振替口座東京四九九二番

…の鐵道線路を踏切らんとして元山發の百四號列車の汽罐車に觸れて全身を粉碎され無殘の轢死を遂げたり…るもの如く該列車の機關手高橋仙吉（三三）車掌相馬保（二〇）の兩名は目下京城分隊にて取調中

[illegible]

明君道中記

第百六十八席　田邊南龍口演

春日局は女ながらも大した權威のあつた者で家光公が御母堂同樣に御扱ひなすつたので、其の局の手許に居つて萬事を仕込んであります故お勝は素より怜悧な者諸藝に達し、容貌と云ひ愛嬌と云ひ人々評判をいたす位でございます、最早十七歳にも相成りまして浮たこともなく春日局は大層に目をかけて遣ひ居ります、處が家光公時々乳母や／＼と被仰つて別にさしたる用も無いのにお遊びにお出になる、春日局も我が乳を上げてお育て申したることであるから、將軍家とは申せ我が子の如くに懐しみ打解けて話しなぞをする、今日も相變らず家光公春日局の許へお出でになつて種々お話し中、家『茶を一杯申し受けたい』春『畏りました、誰かある御茶を參らせます樣』ハイと云つて次の間に居りました女お茶を立て其處へ持つて參り恭々しく差上げる、家光公茶碗を取つて御覧なさると彼の女は後へ退り平伏をいたして居る姿、頭髮は島田髷紅白粉を粧ひ矢絣の振袖姿、實に優しく見ゑまする、家光公は暫時見惚れて居りましたが　家『アイヤ局只今茶を持つて參つた女は何と申す者である』春『彼は勝と申まして妾の許へ罷出能く仕へてくれまする』家『ハア左樣か、コリや勝とやら近う進め、予は家光である、見知置ぞ』勝『ハヽツ』家『アヤ局此の勝と申する者を予が所望である、召仕れても宜しいか』春『御意に叶ひましたれば、お召仕れに相成ります樣』家『コリヤ勝とやら予と同道いたせ』と仰られて自ら立てお勝の手を取り御奥へお伴れに相成りました、其の夜御酒宴のお相手を仰付られ間もなく御寵愛になりまして、此のお勝は姙娠いたし月滿て御降誕に成つたは玉の樣なる御男子でございます、幼名を綱千代と申し上げ後年に至つて四代將軍家を御相續遊ばした、家綱公と申し上げたのは、此の君でございます、お勝の兄吉三郎といふ者が御召し出しに相成りまして、作州勝山に於て二萬石を給はりまして増山河内守と申し上たのは此お方でございます、名主吉右衛門が牝狐を助けて子孫を以て將軍家にすると云つたのは此ことである、家綱公は名主吉右衛門の孫でございます、吉右衛門は非業の最期を遂げましたが、其子孫が將軍となれば定めし冥途に於て喜んだことでございませう是は家綱公の御母公のお話でございますが家綱公が御生なすつたので三代將軍家の御喜びは如何ばかりでございませう右御祝ひの爲にそれ／＼御恩賞がありまする、中に駿河忠長公の御公達國千代樣は松平右衛門太夫に養はれ成長したが、文武の二道は勿論諸藝に達し最早御年十五歳と相成り御元服あつて國千代改め松平長七郎長頼と仰せられた、是を聞いて家光公より正宗の御刀一口薩摩紋散しの御印籠の二品に短冊を附けて下されましたが、其の短冊に

上見れば及ばぬ事の多かりき笠被て暮せ巳が心に

と一首の和歌がございますは、云ふまでもなく長七郎を誡めたのでございます、其方の父忠長は謀叛を企て身を滅したが、人は上に目を附ても及ばぬ事が多い故笠を被て下のみ見て居れといふ意味でございませう、長七郎は右の品々を有難く頂戴して將軍御目通りの上御盃を頂き退出をいたしましたが、跡にて諸役人が協議をいたし駿河忠長公の家を十萬石にて再興いたし長七郎長頼を以て家督相續申し付けべくといふ御沙汰がございました、此時長七郎は有難く御受けをするかと思へば速に辭退いたしました

花の口もと　袂でかくし　そつとアンパン、木村屋の（京城明治町　電八七〇）

衛生的　朝鮮ホテル　病院　御用　牛乳　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

六月八日　九星　舊四月十八日　辛巳　本命一白　北　建　佛滅

▲一白　二枚舌の事有る日注意家事見合西方は吉凶御北に二黒　[illegible]　▲三碧　上手な事は吉又頼財を助がるべし　▲四緑　倖運の日轉居行　[illegible]　▲五黄　あと顛倒を生ぜんとす新事　手を出す事は吉　▲六白　利なる日轉居開業　[illegible]　▲七赤　納りよき日轉居開業　[illegible]　▲八白　掛かれ迷ひの事有る日新事手控ゆ　[illegible]　▲九紫　許り欺しの事有る日注意　[illegible]

あざ　そばかす　ほくろ　イレズミ
●分泌して再び痕跡が出の如く消ゆ
捨置ばハヂになる今なを藥學界に名譽有醫軍一等軍醫官吉尾博士先生が數年間苦心研究の結果藥をつけた處が人に知れずに決して害なく不思議にヨクキク信用と責任ある藥を斷じ見致しました是非種々な法々や無責任な藥で治療しても効驗お困りの人も彼是と迷はず一日も早く三錢切手封入「東京府下澁橋町柏木百二十番地東京博愛藥院」宛にて申込めば確實安全に治療の出來る自宅新療法の本を無代進呈す

演藝案内

大正館　櫻井町　電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
▲六月七日より提供の三大寫眞　○冒險活劇『秘密の奇術』　○喜劇ケンチー　[illegible]
○新派悲劇『あかね染』（全三卷）　[illegible]
○舊劇源平戰史『牛若丸』（全四卷）　[illegible]

有樂館　電話（階上）四九七番（階下）二〇五番
東京小林商會滿鮮一手代理店　米國ユニヴーサル會社特約　直營　早川演藝部
六月一日より公開の三大特撰寫眞
▲大冒險大活劇『第二紫の覆面』（全卅卷の内四卷上場）　[illegible]
▲舊劇『關取千兩幟』稻川内の段（全二卷）　[illegible]
▲新派社會劇『縁の糸』（全四卷）　[illegible]
▲抗[illegible]　[illegible]　午後六時四十分開演

御成座　電一二九一
▲新派紫倶樂部一行第四回藝題
一番目　二度の出征譽の軍人
二番目　喜劇　伊勢まゐり

黄金館　電話六五二
天然色活動寫眞株式會社京城（新町）一手代理店
▲六月二日より八日迄七日間
◎大冒險大活劇『ボーリン』　[illegible]
◎家庭悲劇『過去の罪』　[illegible]
◎舊劇『血櫻七之助』　[illegible]
◎京城日報愛讀者は特に大割引あり
▲觀覧料階上全部三十錢・階下全部十五錢

告京城分會員
來る八日午前李王殿下並に長谷川總督閣下東上に付南大門驛構内分會旗の下に參集相成度
帝國在郷軍人會京城分會

良職業
不景氣を憂る勿れ金儲無に心勞す勿れ有益の業也地方支部長を募集す返信料三錢添至急申込可し直に採用す東京芝區愛宕町二丁目十四番地
電話芝二六四四番　帝國法律普及會

酒煙草きらいになる藥
禁酒丸　禁煙液
どんな酒嫌いになる酒煙草のみでも害なく心から大澤博士の禁酒禁煙論進呈郵券二錢送れば説明書及其他名士の
本舗　大阪西區靱南通二　森田商店

水の滴るやうな艶つ美しい黒髮とする
ホーカー美髮液
□御參考□
■髮の色澤をあくまで麗しくする
■いつも麗しい濡羽色となる
■チヂレ毛クセ毛がなほる
■結らず、いつもサラ／＼とし
■フケが出なくなり、滋養となし
■毛髮の發育を助け
■拔毛を止め香水代用となる
定價　大三十五錢　小二十錢　送料　内地無料　滿鮮三十錢
全國到る處の小間物化粧品店藥店に販賣す
若し品切の節は本舗宛直接現金又は三錢切手代用にて御注文を乞ふ
本舗　堀越嘉太郎商店
電話神田特長一四三〇・長一四四〇・一四五　振替東京一五六
東京神田和泉橋

月やく
なきにお困りの方は郵券參錢封入左記に御照會あれば妙藥知らす
京城黄金町三丁目　遠藤
新士用　サンク
東京市芝神谷町十八　振替東京二二五二

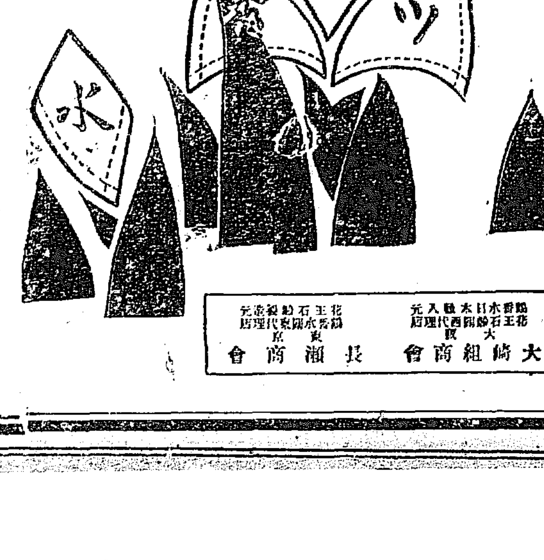
香り床しき　金鈴香木
美髮となる　金鈴香油

質
京城黄金町二丁目入（永樂町轉留所北）
堀佐營業所
電話六三九番

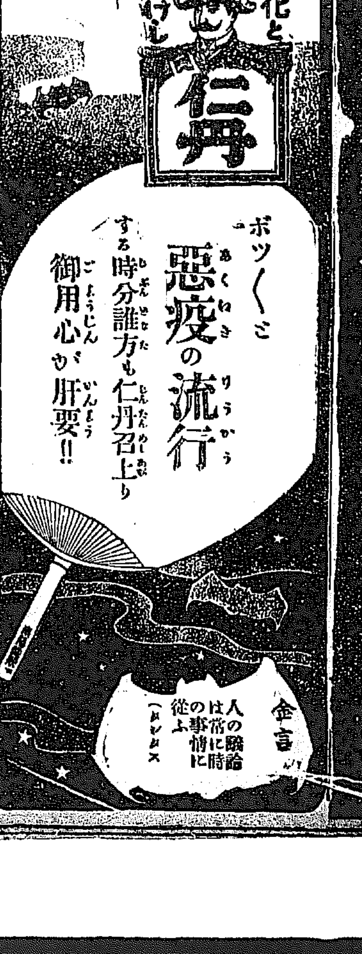
正確無比‼石版四度摺‼四十二頁‼
大好評　五千部
古錢古金銀價格表
大増補いろは引
定價金廿五錢（郵税二錢）
發賣元大阪松屋町博物場北家村書店
振替大阪一二三〇番　切手代用一割増
（七百餘圖挿入）

贊化病院
京城本町二丁目　電話二四一番
醫學博士　古城憲治
醫學士　上野亮藏
内科　小兒科
入院隨意
無料施療す　毎日五名を限り

初夏の
清々しい氣分は
先づ
金鶴香水
から
毎朝
ハンカチに一滴
お召物に一滴
終日爽快



鶴香水日本賣捌元　花王石鹸西部代理店　大阪　大崎組商會
金鶴香水　花王石鹸東部代理店　東京　長瀬商會



健康長壽　腸胃病最新藥
ブルガリン
メチニコフ博士唱導
不老長壽説ニ基ク
乳酸菌製劑
村上醫學博士實驗
島田藥學博士
官公私立病院證明
腸内を防腐消毒し蛋白質の消化吸収を助く故に腸カタール下痢消化不良便秘貧血衰弱症に卓効を奏す
コレラ赤痢チフス等の病原菌及有害菌を撲滅せめし腸胃を健全にす
有害菌の生産毒を制止し健康と長壽を保つべし
小兒消化不良に最も適應す
粉末三十瓦壹圓　拾五瓦五十五錢
錠劑百錠壹圓　五十錠五十五錢
見本及説明書進呈要郵券貳錢
大阪道修町三丁目　田邊五兵衛

淋病新藥　ツヨール
下山藥學博士、驗松藥學博士證明、田中醫學博士實驗、朝比奈藥學博士、岩川醫學博士驗定
証川醫學士、加藤獨國醫學士、山田獨國醫學士實驗の結果理想的内服治淋劑と確定せる
▲本品は殺菌力を有し且絶對に胃腸を害せず
▲膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、腎臟炎、消渇等其他一般急性慢性淋病に偉効を奏す
川粒入五十五錢　九十粒入壹圓六十錢　百粒入
▲説明書無料贈呈す
◎到る處藥舗に販賣
發賣元東京　ツヨール商會
全國一手販賣　大阪道修町三丁目　田邊五兵衛

京城日報
六月七日
(夕刊と合せて八頁)

包圍中の北京

袁氏逝き、黎氏の大總統位に就きたるは、實に昨年の今月今日なりき。議會新に開け、名物の南北政爭、猶ほ未だ收まらざりしと雖も、兎に角憲政の曙光は、漸くに望まんとするの秋、突如として黎總統の斷行、總理段氏を褫するや、憲政は復活されたり。國會の解散は免れたりと、民黨側の擧げし凱歌も、思へば今や槿花一朝の榮なりき。段氏天津に去つて日ならず、憲政破壞の火の手は先づ安徽の安武軍營に擧り、日ならずして、相踵應するもの、奉天、山東、湖北、浙江、福建、陝西、河南、黑龍江、甘肅の十省に及び、黎派と見られたる直隸の曹錕、亦倪派と呼應し、湖南の吳光新亦、岳州に在りて獨立を叫び、遠く海南島の龍濟光之に應じ、熱河の姜桂題、亦老骨を提げて之に殿し、山西の閻錫山、上海の盧永祥亦動き、倪嗣沖は自ら兵二千を以て、已に天津に到り、河南張敬堯の一部隊は黃河南岸濼口を占領し、張作霖の手兵亦、遙かに天津に來らんとす。更に保定曹錕の砲兵は、三門の野砲を率ゐて、已に北京を去る、西南六里の長辛店に逼れり。斯る時に於て、黎總統が最も信賴したる、南苑十二師の陳光遠、未だ一兵を進めず、袖手傍觀、動もすれば輙ち督軍側に、傾かんとするの形勢にあり。洵に之れ頂門の一針、四面已に楚歌を聞くの、感なくんば非ず。

民黨全く凋落

形勢既に斯の如し、更に加ふるに天津督軍團の、勢當るべからざるものあり。昨日迄は、侃々の論も、正々の旗も、今日鐵劍の一擊、遂に何等の權威をも認められず。北京は今や事實上包圍の裡にあり。危哉北京の民黨、黎氏頭を回して、過去一箇年間を追懷せば、奈何の感やある。

督軍團天津に據つて、其の勢當るべからざるに對し、此間民黨の態度や如何、徒らに武力の抗するなきをかこち、亦往日の意氣なし。上海の李烈均、憲政擁護軍を組織するも、今に於て督軍を屈するに足らず。兩廣の陸榮廷、未だ斷乎として、爲すあるに非ず、四川の劉存厚は、未だ羅佩金と合んで解けず。唯雲南の唐繼

……發あり、兵を進めて北上せんとするも、[illegible]にして、力及ばざるの恨あり。[illegible]北京に於ては、中華新報、[illegible]、大中報、二十世紀其他五六の民黨の言論機關たりし新聞紙は、既に早くも停刊の悲運に遭ひ、中國大學々生は、全部退學踊省せり、今や督軍團の計畫は、何事として其の欲する所、成らざるなきに至り、民黨派の計畫したる、憲政の復活は全く破壞し終んぬ。民黨の凋落、亦憐むべしと謂ふべし。

黎總統の苦衷

曾て軍事會議席上に於て、予は法に從て行動すべし、何んぞ生死を論せんや、と聲明し、督軍が要求に、飽迄反對の決心を示したる黎總統も、形勢日に非にして、武力の抗し難きを見て、自己の不明を天下に謝し、李盛鐸を派し、張勳を迎へしめんとして、事亦成らず、今や四面楚歌の裡に、苦心を懷いて沈痛しつゝあり。嗚呼一度は、名總統と賞讚されたる黎宋卿が、底事で辭を低ふして、援を綠林の豪客に乞ふ、國家の爲に圖る、黎氏の苦衷、察するに餘あるも、黎氏が、今に及んで、此の態ある、聊か遺憾の點、無きにしも非ざるは、今黎氏が自己の不明を、天下に謝したるの文を見るに、言々句々血淚より爲り、邦家を思ふの至誠は紙背に溢る、誰か同情を禁ぜざらんや。洵に之れ、時に利あらず、騅行かざるを奈何せんやの慨無きにしも非ざる也。

露國に於ける朝鮮米

△軍用食料と鮮米　從來露國に於て使用せられたる米は亞米利加米、伊太利米、波斯米、內地米、等にして品質價格に於て亞米利加米(南露及び高加索地方產)及び西貢米殊に『カロリナ』米を一等とし伊太利米之に次ぎ最も廣く市中に現はれ價格低廉なるは波斯米及び內地米とす西貢米並に鮮米が歐露に入りたるは戰爭開始後邦商の取扱に係るものにして悉く軍需品に屬し農務省は軍用として之を購入し直に戰線に送るものなれば其の市場に現はるゝもの殆ど之なし從つて廣義に米の問題として考察すれば大部分は軍用食料として戰線に送られ一近分が補給食料として市中に現はるゝものなりと解し得べきも狹義に鮮米並に西貢米等に就て云ふ場合には單に軍用食料のみなりと稱するを得べく此外工業材料として粘の原料に使用せらるゝものあるに論評するの價値なし

◇露人と米の用途　工業材料として前記の如くなるを以て使用の方法は勢ひ食料としてのみとなる露人は米を欲せずとは往々聽く所なるも全くの虛傳なるか或は之を邦人に比較して欲せずと謂ふものなるべし戰前と雖も前述の如く內地米を消費して足れりとす外國米は盛に輸入せられ唯其價格不廉なるか爲之を普く多量に消費するを得ざりしのみ然れば戰爭開始後は補給食料として急に其需要を增加し波斯米の輸入額は左の如く膨脹せり

	波斯米	其他	合計
一九一三年	七,〇三六,〇〇〇	六,〇四五,〇〇〇	一三,〇八一,〇〇〇
一九一四年	九,一〇〇,〇〇〇	四,七六六,〇〇〇	一三,八六六,〇〇〇
一九一五年	一四,四六六,〇〇〇	六四,〇〇〇	一四,五三〇,〇〇〇

今日露都の料理店飲食店にては多少之を使用せざるものなく或はスープに用ゐ或はサラッドに代用し或は粥と爲し或は『リソワヤ、カトレタ』と稱して米粒を塊め油揚げとしたるものあり或は肉の代用として餡を成すものあり其他需要枚擧に遑あらず亦所謂『リース、パウダー』として需要は今日麥缺乏の際大に喚起せられ其代用たる上等品として菓子類の製造に用ゐらるべき筈なるも麥粉と砂糖の缺乏の爲去る二月央生菓子及び乾菓子の一部に對し禁止令を發し今日露都の菓子商は店舖を縮少し店員の一部を解放し一時繋ぎに業務を繼續するの狀態なれば此方面に於ては多大なる需要を期待すること能はざるべし

△朝鮮米の氣受　鮮米が未だ一般市場に現はれざる今日其氣受如何を論ずるは全然推理と豫想に過ぎざるも元來露人の嗜好としては大粒にして粘質少き淡白なるものを愛する是前揭亞米利加特に『カロリナ』米が最優等品と見做さるゝ所以にして之に次ぐを伊太利米とす波斯米は淡白なりと雖も粒塊不揃にして品質粗惡なり內地米にも劣るものとす故に鮮米としては一方に亞米利加米、伊太利米他方に內地米、波斯米の間を行くべきものなりと思考す鮮米は水分頗る多く現に露國官憲に納付中のものと雖も在浦港の檢査に當り大に關係者を憂慮せしめたることありしなるが實際に於て水分の關係は介意するに足らざるものゝ如し但此氣受如何は市場に現はれたる後に非ざれば徒に邦人の見て以て優等品となす所果して然るや否や豫斷すること能はず最も重要なるは氣受如何の問題に非ずして寧ろ價格如何の問題にあり

△價格の問題　目下の需要は前述の如く勿論時局に基く食料不足の補充にして一時的の現象なりと雖も一般市場の需要亦決して少からず殊に戰時の米食に誘發せられて戰後に於ても相應の需要を持續し得べく戰前に比し米の需要大に增加すべきは疑なき所なり然れども問題は一に價格如何にあり露國は世界の農產國にして其產物は各種豐富なれば價格を低廉にして一般細民の嗜好に投ずるに非ずんば其輸出は[illegible]たる[illegible]に達すること能はざるべし現在の市中小賣相場は去る一月頃波斯米一封度四十哥なりしか今日にては五十五哥より六十哥に昇進し一布度即ち我一斗一升二合は三十四留となれり之を戰前の亞米利加米一封度十二乃至十三哥に比すれば五倍六倍の暴騰なり(戰前の輸入製一布度一留五十哥は戰後一留三十七哥となれり)故に此市場の小賣相場を基本として採算すれば戰後豫想し得べき物價の下落は尙爲替相場の騰順と略相殺すべきを以て假令其間輸送費利潤等を償ふを得べし因に大正五年の鮮米露國輸出額は八十七萬七千五百十三圓にして空前の額を示せるも本年一月以降三月迄同輸出額は既に五十八萬餘圓に達し今後も官憲は勿論民間市場の註文決して少からざれば本年の輸出は蓋し莫大の額に達すべきか(朝鮮銀行調査)

◇臨時外交調査會委員(上段向つて右より)內相、同加藤海相、委員犬養毅、同牧野伸顯、同伊東巳代治、(下段向つて右より)委員大島健一、同平田東助、同原敬、同寺內首相、同本野外相(?)、同大養國民黨總務

夾竹桃　五の日十の日會　浮碧樓

○夾竹桃とつぷりと暮れ栽ち物　句平
○明日は雨夾竹桃に足裏擽く　黃丘
○降りの素人下宿夾竹桃　西日堂
○乾數ほかす夾竹桃より川へ　鳥

[illegible]番人を斬る　慶北善山郡[illegible]洞居住の石大鳳(三七)は去月二十七日[illegible]走しゐたるを此程善山署の手に逮捕され目下取調中

商業登記公告
朝鮮銀行ハ大正六年六月壹日浦潟吉林、河南街ニ支店ヲ設置シタリ
右大正六年六月壹日登記
株式會社京城第一銀行ハ大正六年六月壹日京城府町下京城區七原通數ノ町東入石町百拾八番地ニ移轉シタリ
[illegible]
京城地方法院

購買廣告
一、日本毛織株式會社製絨特製參號
一、五百碼
右納入期限大正六年七月十五日
右購買ス供給希望者ハ本月五日以後朝鮮總督府監獄ニ於テ入札關係書類ヲ閱覽シ六月二十日正午迄ニ入札スヘシ
大正六年六月五日
光州監獄

廣告
左記不動産委任ニ因リ賣却致候御希望の方ハ來ル二十九日迄御買受代金見積書封書ニテ御申込被下度候但シ代金通知不適當の時は延期致す事可有之候
大正六年六月
京城黃金町一丁目百八十五番地
辯護士　岡田榮

忠淸南道禮山郡德山面新岩面任城
[illegible]
右不動產賣却致し度候御希望の方は下名へ御越し被下候得ば委細說明可仕候

光澤壁塗料
寺內總督府官邸其他出願中
右壁塗料を以て總督府鐵道局御用命を受け候
龍山漢江通十三番地(小學校前)
製造發賣　浦田商會　電話四四六番
京城旭町二丁目五十一番地
取次所　佐藤熊太郎　電話四七九番
京城長谷川町八十四番地
取次所　滿鮮工業社代理部　電話二四六七番
京城本町三丁目川ノ番地
取次所　黑宮精逸　電話二三二番

精米用搗臼
本御影石　鳴門石製　精米用足踏用　水車用
ナゲ各種搗臼は本御影石及鳴門石に限る搗減り少なく上白に搗上り御申込次第詳細御案内す
▲引臼も製粉用製陶用製搗す
販賣製臼元祖
大阪市北區上福島一丁目
砂川製臼所

最新刊上卷出來
新古書籍賣買交換及探集　京城本町一丁目　京城新古書籍交換所
遞信省技師工學士　清水與七郎君著
電氣磁氣測定法並測定器具
菊判洋裝全二冊　精巧圖入百餘個　上卷金三圓　小包料十八錢
著者遞信省電氣試驗所の要職にあり、歐米に遊びて電氣磁氣測定法に關する最新知識を修め、若據數年即ち本書を著す、叙述平正、內容充實最も實際的應用に說き公式皮氣解を以て健解の理論を說明し現今世界に於ける斯學の精華は全く本書に收羅せられたり之れ實に本邦曾て無きの好書にして電氣工業に關係ある學者技術家は勿論電氣工業主任技術者檢定の受驗者にも必要缺くべからざる經典也
發兌　東京日本橋十軒店町　裳華房　振替東京七百七番・電話本局一千一番

京城學校組合議員
立候補　田中半四郎

競走會の成績は自轉車の眞價を知るの最良唯一の目安なり
主催　京城日報社　每日申報社　全鮮自轉車大會(六月三日於訓鍊院)
全鮮自轉車競走大會は全道の代表者集まり普く之れに參加せり
優勝車　ケーオー號
商標　OKAMOTO　NAGOYA JAPAN
選手の鬪ひ原敷たる一流競走(四十廻十哩)ケーオー號愛乘者　黃壽同
峻秀卓絕のケーオー號は此の間に介在して最後の月桂冠を得
斯くして最大名譽の優勝旗證狀及び山なす賞品は遂にケーオー號の手に落ちたり
ケーオー號一手販賣店　京城黃金町二丁目　イバラキ自轉車店　電話二九二七番

支那の形勢

▲黎總統の退職條件

黎總統が四日夜退職の通電を發すべくして中止せるは退職の意を飜へせるに非ず若し無條件にて退職せんか民國の滅亡を見るやも測られざるより先づ督軍團の保障を得んとし五日陸錦を天津に派遣し一、平和維持一、職を副總統に讓る事一、外國の助力を借さゞる事等の三條件に就き交渉せしめつゝあり（北京特電）

▲山東省獨立宣言

山東省は四日獨立を宣言し省議會は解散し議長は拘引され軍隊は德州に進軍せり尚日本兵は濟南に入りつゝあり（濟南特電）

▲獨立督軍と兩省の抗議

獨立督軍の行動に對し雲南四川の兩省より北京政府に抗議を申し込みたり（北京特電）

▲米公使黎總統商議

米國公使ラインシュ氏は四日黎總統に謁見し會談數時間に亙れるが五日も引續き黎總統と重大事件に就き商議せるが右は支那の內政に關し或る種の勸告を爲せしものと觀測さる（北京特電）

○露國選擧法案完成

露國新政府に依りて任命せられし立法委員は憲法制定議會議員選擧法案を完成したるが同草案は比例選擧制に基き男女同等直接無記名普通選擧を豫想して作成せるものにて滿二十歲に達したる露國民は選擧に參與する權利を與へらるゝ可し（露都電報）

○外交調査委員親任式

天皇陛下には六日午前十一時宮中御座所に出御松方內大臣、臨司侍從長、寺內首相侍立の上左の諸氏に對し臨時外交調査委員の親任式を行はせられたり原敬氏は歸省不在中に就き寺內首相代りて拜受したり（東京特電）

內務大臣男爵 後藤新平
海軍大臣 加藤友三郎
陸軍大臣 大島健一
外務大臣法學博士男爵 本野一郎
正三位法學博士男爵 平田東助
正三位勳一等 原敬
正三位勳一等男爵 牧野伸顯
從二位勳一等子爵 伊東巳代治

正三位勳二等 犬養毅
臨時外交調査委員會委員被仰付

臨時外交調査委員會幹事長被仰付
臨時外交調査委員法學博士男爵 本野一郎

臨時外交調査委員會幹事被仰付
海軍中將 鈴木貫太郎
外務次官 幣原喜重郎
陸軍中將 山田隆一
內閣書記官長伯爵 兒玉秀雄

臨時外交調査委員 平田東助
同 原敬
同 牧野伸顯
同 伊東巳代治
同 犬養毅
特ニ國務大臣ノ禮遇ヲ賜フ

○宮中午餐會

外交調査委員御陪食

天皇陛下には六日正午千種ノ間にて午餐會を開かせられ伏見元帥宮、朝香大尉宮兩殿下を御召の上各元老、國務大臣、臨時外交調査會委員及び幹事一同に御陪食仰付けられたり（東京特電）

○總裁就任形式

寺內首相は臨時外交調査委員會官制第三條により辭令を用ひずして同委員會總裁に就任したり（東京特電）

○外交調査會初會議

臨時外交調査委員會委員及び幹事は六日辭令拜受後宮中廳接間にて初會合を催し寺內總裁より一場の挨拶ありたり（東京特電）

○米人の油業計畫

滿洲油房業の一脅威

[illegible]れ昨今埠頭に堆積せる大豆はその製造力增進と共に殆んど一掃せられんとする有樣なるが右につき某實業家[illegible]する[illegible]議あるのみならず米國の企業會社たる資本金五千萬圓のパシピック、コンバーションの如きも技師及び調[illegible]置するの計畫を立てたりとの說あり[illegible]歐洲戰爭の爲めに資力最も豐富とな[illegible]れる米國はその資本の[illegible]態度[illegible]よりて、對支投資の上に熱心なるゝあるが右の油房業[illegible]と均しからざるにもせよ主として使用せる棉實油が最近二年間の棉作不凶によりて製造思はしからざる結果試みに滿洲特產大豆の[illegible]油房業の上にざる爲め自然米國企業家をして滿洲に[illegible]せらるゝに至らば日本人及び支那人經營の油房業に[illegible]那本土に於ても滿洲に於ても外國の資本投下は之を歡迎すべく隨つて[illegible]人の企業[illegible]之を阻止[illegible]

▲注意を深[illegible]らしめたる[illegible]

▲[illegible]影響[illegible]

○田付公使任命

六日左の通り任命ありたり（東京特電）

特命全權公使 田付七太
亞爾然丁國及ビ秘露國駐箚兼任ヲ命ズ

○李王御旅館變更

李王殿下御東上の御旅館は既報の如く萬龜樓に御內定のところ其後有栖川宮御別邸に變更相成りたり（大阪特電）

○長官局長更迭

六日左の如く更迭發表ありたり（東京特電）

朝鮮總督府土木局長從四位勳三等 持地六三郎
任朝鮮總督府遞信局長（二等）

朝鮮總督府臨時土地調査局長從四位勳三等 鈴木穆
任朝鮮總督府度支部長官（一等）

朝鮮總督府度支部長官 鈴木穆
兼任朝鮮總督府臨時土地調査局長（二等）

朝鮮總督府內務部長官從四位勳三等 宇佐美勝夫
兼任朝鮮總督府土木局長（二等）

朝鮮總督府度支部長官 荒井賢太郎
朝鮮總督府遞信局長 池田十三郎
依願免本官（各通）

○陞敍

六日左の通り陞敍發表ありたり（東京特電）

朝鮮總督府農商工部長官從四位勳三等 小原新三
陞敍高等官一等

朝鮮總督府[illegible] 水谷千萬吉
陞敍高等官二等

○アボット氏南行

米國市俄古大陸通商銀行副總裁アボット氏夫妻は法律顧問ブラット氏を伴ひ六日朝安東驛通過京城に向へり（安東特電）

○衛戍司令官達示

李王御東上に際し

龍山衛戍司令官秋山大將は八日李王殿下御東上に就き六日左の件を示達せり

一騎兵中隊長の指揮する騎兵半中隊は同日午前十時迄に昌德宮仁政殿前庭に到り供奉隊に服すべし

二左記諸隊は同日午前七時三十分迄に步兵第七十八聯隊附中佐の指揮を以て南大門通五丁目に堵列すべし
步兵第七十八聯隊の一箇大隊朝鮮步兵隊

三野砲兵中隊は同日午前七時三十分迄に漢江通練兵場北側兵營に到り遙拜式を行ふべし

○南山公園成案

客年十二月より本年一月に亙り府內南山公園の大設計は本多林學博士及び田村林學士に由り周到なる實地調査を了せられしが右設計案の調製印刷漸く成りしを以つて府當局は關係官署其の他へ配布したりと這は南山公園改善に關する基本調査にして府當局は之れに據り逐年設計案の一部を施行して終には此の大設計を完成の域に近からしめんと計畫しつゝあるが公園に對する主なる新施設としては漢陽公園に於ける記念園、廣場、秋亭、猿舍、花園等の造營修飾其の他果樹園並に花卉園家畜園、大展望臺鹿苑天然植物園雜林、大小運動場奬忠壇運動場永久記念すべき歷史を有する老人亭の復舊手入等に在るが如く加ふるに公園道路を設け各局部に對する特徵景觀を添へ溪流崩壞地の砂防工、松林の下木植栽見透線の切開並に隱蔽用植栽、亭腰掛、便所綠陰樹藤棚、茶店案內圖並指導標等の新設築造を爲すべき基本設計也と

○水原の選擧界

水原學校組合會議員總選擧は愈よ來る十五日を以て行はるゝ事に告示されたるが今回より單記投票となりたる爲め議員數十名に增加し有權者二百五十名餘りなれば僅少の得票を以て當選すべく各町及び鮮人會等は夫々公認候補を推薦する事に決定したる由聞く處によれば共榮會よりは香山弘君（現議員）巴會よりは今村卯太郎君（新候補）梅山里よりは現議員森元俊之助君同阪手重三郎君本一會よりは現議員加茂嘉七君本町二丁目よりは現議員櫻井銘吉君豐昌町よりは現議員酒井政之助君を推すべく又官廳、會社側よりも二三の候補者を推すべし前回に敗れし尾崎秀八野本德次郎兩君の再起は勿論なるが又木野村元之進君諸富照男君北澤小八郎君杉本太一郎君も出馬すべしと稱せられ殊に勇退を宣したる現議員町中末吉同宮永彥太郎兩氏も情況によつては他の地盤を開拓し打つて出づべしとの噂あれば形勢頗る混沌未だ遽かに逆睹すべからず蓋し水原空前の激戰あらんと觀測せらる（水原特信）

○露國前陸相の罪狀

司法大臣の調査報告

露國司法大臣は前陸相スホムリノフ氏の事件調査報告書を提供せり之に依ればスホムリノフ氏は獨探に對し秘密諜報本部の數を敎へ又獨探に對し五國皇帝に捧呈すべき國防に關する報告の內容を密告し更に露國動員及び軍隊輸送に關する各種の報道を敵に漏せるものなり（露都電報）

○獨驅逐艦を擊沈す

チルホイト提督の統率せる艦隊は獨逸驅逐艦六隻を追擊して其一隻を擊沈し他の一隻に損害を被らしめたり（倫敦電報）

○奈良教育視察團

奈良縣敎育會主催滿鮮視察團一行二十名は六日朝釜山上陸途中水原を視察したる上七日午後二時二十五分南大門著入京の筈なるが其の日程左の如し

▲六月七日午前水原勸業模範場視察午後南大門著▲八日京城工業專門學校商品陳列館、日出小學、女子高等普通學校、高等女學校、中學校、西大門俱樂部等▲九日午前京城視察午後仁川行午後九時四十分南大門發平壤行▲十日午前平壤着[illegible]觀察▲十一日撫順炭坑視察▲十二日奉天視察▲十三日[illegible]視察▲十四日旅順視察▲十五日大連視察▲十六日大連發歸國

人事消息

▲松本徵太氏（大邱憲兵隊長）六日朝退京
▲內村安太郎氏（平壤同上）同上
▲藤井俊平氏（若松[illegible]）六日夜入京原金旅館へ

□南言北語□

黎總統は退位を申出たとも云ひイヤまだ辭表は提出せないとも云ふ▲處がまだ辭表は提出せねと云ふ側の通報によると▲總統は自身としては退位を申し出て北京を去らうとしたが中止したと▲中止ではない引き留められたに相違ない▲元來士珍始め北方派の幹部連は今總統が辭去したら必ず南方が黎君を擁立する▲若しさうでなければ順序として馮副總統が其の後任となる▲馮君は餘り北方派の歡迎する人ではない▲其處で先づ〳〵と無理に黎君を止めて於て其の間に北方派の意圖を遂行せんとする魂膽だらうとは大に有り相な話だ▲天津で北方派が思ひ切つた活動をして居るのに南方派は何をして居るのか白旗動かず却々以て兵營靜なりだと見て居ると▲却てさうではないらしい護國法團組織の中であつた孫文、唐紹儀、岑春煊等の連中は▲唐君が相當の軍資金を得たので豫て聯絡を保つて居た海軍大將の薩鎮冰君と握手し▲薩大將は直に第一艦隊、第二艦隊及び練習艦隊を結合して▲黎總統及び憲法擁護と決し北京に向けて宣言するとか▲して見ると海軍は先づ全部南方派の掌中に歸する事となる流石の督軍も之には大分吃驚した事だらう▲其れに陸榮廷君や廣東廣西の兩督軍は共和黨員と結んで北京政府及び國會擁護の準備をしつゝある▲四川、湖南、湖北、雲南、貴州も皆黎總統擁護として立つらしい▲さうすると先づ獨立したのが十省として之に對して七省と海軍が聯合して當る事になる▲何方が強いかは問題だが兵隊としては七省の方が實戰に經驗がある丈け強かり相な▲幹部の人物と勢力とを比較するとまあ似たり寄つたりだ▲が愈々分裂となれば益々以て大騷動だ

▲訂正● 昨夕刊一面欄「本町署長辭職」と題する記事中一行目「諸彥」とあるは「隠者」の誤り又「同く一行目「學校組合議員選擧」に付」の下に「選擧當日」の四字脫漏せしに付き訂正す

あと二日に迫つた日 本陣歷訪錄

何れも混戰又混戰

陽氣は愈々眞夏らしくなつて來た、此の暑いのに逐鹿場裡に活動する京城に於ける候補諸君の本陣を六日の午前一亙り敬意を表して見る、九時すぎ大和町大倉組横手の田中半四郎君を訪ふ、流石單騎奮闘の同君とて既に居城に安閑とはして居られぬ、看板も出てゐない、若い婦人が表の戶を閉めて買物にでも行かうとする所電話のベルがチン〳〵鳴つたりしてゐる『何うでせう、危なくは有りますまいか』など、其女は云つてゐた本町三丁目會我勉君は郵便所向側の

米屋を事務所と してゐる、訪ねて行くと例によつて勉君、眼尻やら鼻やらに深い皺を寄せつゝ『手追ひが盛んに起るので、イヤハヤ閉口してゐます』と云ふ、奥の方では二三人の有志が何か切りに相談中らしい、若草町の高山孝行君は不在、其の事務所の前では既う好い加減京城の諸方へ看板は建ててあるのに、尚ほ不足だと見ね大きいのを三本ばかり作つてゐる奥に入ると參謀らしいのが二三人、愛想の好い面を見する『泥沛ですよサッパリ分りません、マアやれる丈けやる事です』俥を大和町一の安藤靜君方に驅る、同じく

一人運動主義者 の君は此の暑い弁走に出てゐる、コツ〳〵此の暑いのに廻つてゐるらしい、妻君らしい人が淋しさうに留守居をしてゐるのは同情を惹く、內庭の机上に選擧用名刺が澤山のつてゐる外候補者らしい氣分は其の家のドコにも味はれない、總督府商工課長の吉木戒三君、上野服部兩屬の本陣訪問は御免を蒙むり、用件丈けをすまして引退る、三氏共當選は大丈夫だらうとのこと、唯票數の多少が狀勢の變化如何により增減するであらう、本町二の池田長兵衞君の宅に行くと肥つた妻君が事務所は明治町の鏡屋會社內にありと敎へて呉れた、會社に行くと

二三の運動員ら しい人がゐて『から亂れちや閉口です、然し油斷はなりませんので大將……池田君の事……も早くから出てゐます』と語る、旭町一丁目の深水君の本據殖產會社に驅けつける細い路次には鬱蒼たる雜草が多くて、嬌めかしい空氣が四邊に漂つて居る、深水君も出征してゐた、ニコ〳〵した妻君が應接される、奥には一二關係者らしい人を見かけた、次に同町高木善君の住宅を訪ふ、御本人唯今運動から歸つた所だと云ふやうな模樣で、切りに赤いほてつた面の汗を拭きつゝ、何か運動員を激勵してゐる、高木君も今回の選擧には

大分メートルを あげてゐるやうだ、南大門外の河村千治君も外出してゐる、或は此の人かも知れぬ、但し店員は仲々愛想よく『から混ぜじや何うなりませんやら、然し奮鬪はしなくちやなりません』と云ふ、小杉謹八君は最も作戰が旨くて地盤が最も汎いやうだ、何しろ權者でない川上拓理事だの、候補になるらしくもあつた遠山君だの、大垣君を推した牧角名ヶ拜借のために此推薦名に承諾さしたのは、同君の手腕を示すものだ、此點に於て外の候補者は何町の有志とか又は有權者團體とか、漠然とした推薦者であるから

一寸弱味がある 肥塚正太君は依然出てゐる、盛んに歩いてゐるらしい、太平通りの大垣丈夫君は病中に拘はらず、夫人及び運動員は熱心に活動をしてゐる、記者が行つた時金城老參謀と會して切りに謀議を凝らしてゐたらしく……ドロ〳〵と有志連が奥から出て來て有權者名簿を手にし俥を連らねてドコへか出かけた、高等法院の清水澄君は杉綾らず樓上の書記長室に納まつてゐる、土地調査の溝田派一君は一兩日前地方の出張先から歸つて來た、遞信局の遠藤君は京城候補中名刺を刷らない唯一人、最も淡白した候補者である、遞信部內の結束が固いらしく見ゆるからよいが有權者になれば例令それが部內の人でも

名刺の一枚位は 配つた候補者に入れたいやうな氣になりはすまいか、などと云ふ人もあるやうだ兎に角此日右のやうに歷訪して市中の逐鹿狀勢を觀察するにつゝ混戰又混戰で、役所側を除けば、イヤ役人の候補も民間の候補も、其の得票の見當は全くついてゐないやうだ、剩す所僅に中一日となつた、愈々に所謂戰は最後の五分間と云ふ其の五分間に切迫つてゆく……

臨時土地調査局測量□陸地測量部御發行
一万分一五色刷 京城市街圖
●詳密明瞭なる事他に比類なし● 二枚一組 金六拾錢
最新版 五万分一五色刷 金剛山地圖
東洋第一の景勝地たるの稱ある該山而も臨時土地調査局の苦心實測に成りしもの其の詳密にして明瞭なる本圖是亦東洋第一とす（六月中旬發賣）
陸地測量部御發行 朝鮮地圖一手販賣元
龍山漢江通六番地 小林又七 朝鮮出張店 電話五二〇 振替三一〇番
朝鮮五萬分一地圖既刊五百六十餘枚●照會要返信料

實業之日本
我が社が旅費一切を支給して 米國派遣の小學校長（十名確定）發表
金は商人の魂（浮田博士）
實業界の大缺陷（増田社長）
海外發展教育（新渡戶博士）
印度で盛に賣れる本邦商品
我社の新提議
實業專門學校へ臨幸を仰奉らんとする提議に對し大反響
新聞記者出身の實業家
會社評論 日本石油會社
仁丹王森下博氏奮闘經歷
農家副業 甘藷澱粉の製造
トラホーム根治新法 醫學士中田[illegible]
馬來半島より新嘉坡[illegible] 護謨栽培業近況
六月一日號 一冊十三錢 半年一圓五十錢 一年二圓八十五錢 東京京橋 實業之日本社 振替東京二六六番

鮮滿之工業 六月號
內容豐富と記事選良を誇る月刊雜誌 一部金二十錢（毎月一回一日發行）
鑛石盜掘の取締りを如何にせむ歟……社長坪川寅次郎
生產工場と鐵筋コンクリート 阿部博士
有望なるラミー工業
水力電氣應用
鐵と石炭は國の興亡を支配す……村田鐵物課長談
新式鐵筋混凝土船渠
獨占權の楯に不當利益を貪る京城電氣株式會社の横暴
市民を虐ぐる營業振り▲會社の横暴夫れ斯の如し▲會社の整理を先にすべし▲電力料金値上げ申請▲監督官廳は責任なき歟
經濟的獨立と鮮滿の工業 小野久太郎
滿鮮鐵道統一論 文學博士[illegible]
將來の一大化學工業 鈴木博士
能率問題と體育問題 櫻井博士
工業小學[illegible]
出願鑛品の價値は疑問也 川崎技師
加里肥料自給 三村博士
糖業發達史
發賣所 京城長谷川町 鮮滿工業社 電話二四六七番 振替京城三四九七番
代理部 ◎工具機械及材料の購買 ◎工具機械及材料の賃貸借 ◎鑛山の調査及鑑定 ◎鑛石の定性及定量分析 ◎鑛山及鑛石の賣買 ◎其他工業に關する一切處理 ◎各種測量製圖及設計 ◎專賣特許の代願並に書類調製 ◎專賣特許品の一手販賣 一定の手數料以外入費不要

……の如く……其の規模……回復……の如きも満洲油房業……に着目し五十有餘の日支人經營の油房は何れも豆油、豆粕の製造に忙殺せら

▲大連に油房を設置せんと……大豆の特産地たる満洲に油房事業を起すは有利なるを認め相當資本を投じて大連若しくは奉天に油房を設……彼のストレート氏を社長とせるアメリカン、インターナショナル、コーポレーションの如き共對支借款の成立に……

▲豆油需要力の増進と從來……諸掛費等を加算するも……棉實油に比して割安に當り且その品質も比較的良好にして評判悪しからざるも……看るべき……ならざるも此の米國企業會社たるバシビコンバーションの油房業が若し……豆油需要力の昂進せる米國市場に於いて相競爭するが如きことゝならば其の結果如何に成り行くべきか……（大連）

◎京城から東京まで

□＝李王殿下御東上の道筋＝□

京釜線の大驛には十分間停車△△△李堈公殿旅館釜山まで見送り△△△釜山鐵道ホテルの御座所は朝鮮式に改造△△△皇室への獻上品は李王家古來より珍藏の貴重文房具

八日御東上の李王殿下には愈よ午前七時五十分南大門驛發、午後五時四十分釜山著のこととなつた、此日アカシヤ匂ふ京釜線の沿道には水原、鳥致院、大田、秋風嶺、大邱、三浪津等の大驛にて特に御召列車は

◎十分間の停車 と定められる次第である、沿道の奉送迎もさこそと拜察された、御旅館釜山鐵道ホテルに於ける殿下の御座所は階上十二疊の特別室を以て之れに充てる筈で内部の模様は從前の西洋式客間を全部純朝鮮式に變更することゝなつた、かくて九日午前八時には旅館御發徒歩にてランチに召されそれより軍艦

◎肥前に御搭乘 愈々出發は午前八時三十分である、猶ほ釜山に於ては李堈公殿下をはじめ朝鮮貴族十餘名の者に御見送りをうけらるゝ筈その日下關にては軍艦富士の護衛の下に午後六時三十分上陸、御旅館は阿彌陀寺町の春帆樓に變更となつた猶ほ下關には特に宮内省より仙石事務官御出迎ひ申し上げ十日午後六時卅分

◎舞子の旅館に ては竹田宮内事務官の出迎ある筈、十二日午後五時東京御著の上は霞ケ關離宮を御旅館とせられ皇室よりの御盛大なる御歡待を受けらるゝ豫定と承る、そして殿下の畏こき邊りへ御土産として獻上品は古來李王家に珍藏せられたる寶石水晶等の文房具其他數品を携行さるべく途中

◎世子垠殿下の 御出迎へもうけらるべしといふ猶ほ陪從員には李王職長官閔丙奭子爵、同次官國分象太郎氏をはじめ趙侍（侍從）尹德榮子爵以下四十餘名にして御附武官としては武官長陸軍副將（中將）子爵李秉武氏以下陸軍步兵參領（少佐）申羽均氏、同步兵正尉（大尉）康弼祐氏、同李秉規氏の人々が陪從する、また

◎朝鮮貴族中の 親戚として李王妃殿下の父君尹澤榮侯爵及び李王殿下の親戚李載崑子爵の二人陪從、他に典爵として徐丙孝氏、安商浩囑託爵もお伴する筈、それに御一行中には理髪員から典膳職の人々も加はる

♣東京の眞ん中で 異彩を放つ朝鮮女官達

□□□□□朝鮮式の氣分を發揮する内人××××

近回李王殿下御一行中の一異彩は例によりて内人（女官）の人々の艷けし其の姿であらう、漆黑の丈長き髪を眞二つに分けて頭の上には位階を表した「チョッキ」の簪を輝かせながら

♣藍色の裳 に淡い水色のその上衣、純朝鮮式の氣分を東京の眞ん中で發揮するその人々である、内人は例により老齢六十七八歳以上の人々五人である、これ等の女官は何れも李王殿下

♣幼少の頃 よりお側にかしづいた者ばかりでその中趙鍾應氏は殿下の乳人である、次ぎの金忠淵女官は昌德宮の高級女官でその他金閏俊、張成源女官も高級女官、また白春安女官といふのは

♣德壽宮の 高級女官である此れ等の女官達は曾て内地を見物した經驗者もあつて趙、金（閏）張三女官は先般成興にもお伴した人々である朝鮮の女官は幼少五六歳の頃から

♣宮中に育つ、 そして貴族の子女は一人もないが、何れも一生を御殿に奉公する人々である

◎今度東上する内人の女官姿

◎十名共謀して大仕掛の詐欺

京城竹添町三丁目無職李鍾旋（三）は遊蕩の結果大金を騙取せんと南大門通三丁目代書業李振鎔（三九）と共謀し外八名の鮮人を手先に使ひ本年三月鍾旋の親戚なる鍾路五丁目李圭爽所有の土地家屋を全部自己の所有なる如く文書、印章を僞造し代へ玉の人物を使ひて僞印或は僞造文書等を關係官廳に提出して證明を受け全くの虚妄めにて右の土地家屋を抵當として旭町二丁目齋藤某に僞造賣渡證を交付して金六百圓を捲上げて他の九名に幾分宛を與へたるに味を占め次は鍾路五丁目にて之れも親戚なる李鍾漢の土地家屋全部を抵當として僞造の文書を以て都染洞貸金業白鳥康助に金一千八百圓の借用方を申込み内金七百五十圓を受取り地所の換名登記をなす爲め裁判所に提出したる書類中に不完全の點あること發見され本町警察署の手に依り前記十名を引致取調べの結果全く詐欺手段なりしこと自白するに至り身柄は何れも檢事局へ送らる

◎雨乞ひに 餘念無き天津

時局問題と相俟つて一大動亂勃發か

六日天津より門司著の商船大信丸にて歸來せる某氏の談に曰く「天津にては時局問題よりも寧ろ旱魃問題にて人心動搖し民政長朱家寶氏は郡縣より雨乞ひの神を借り受け來り雨乞ひに餘念なかりき斯くの如き狀態なるを以て地方よりの出貨は少く市況不振なりされば饑饉に附隨する動亂起り其の上時局紛糾問題之れに加はりて近く一大動亂の勃發を見ざるべきかと氣遣はれつゝあり」と（門司特電）

◆是から水を節約せよ

水道給水の能力＝盛夏と斷水＝夜間の給水停止＝不正の使用者

◆京城の總人口は最近の調査に依るに二十五萬三千六十八人にして此の人口に對する水道給水の能力は一人當り四立方尺（約六斗一升七合）の水を使用するものとして計算すると僅かに十一萬餘人に供給し得るに過ぎず故に毎年水の不足を告ぐることゝなりたるが◆此の水源の不足を補ふ爲龍山、鷺梁津間の漢江に架設せらるゝ人道橋に水道鐵管を添架し仁川水道の水源地より一日十萬立方尺（約一萬五千四百二十五石）内外の水道水を京城市街に送るの計畫にて總督府の直營工事として前年より工事中なるが◆此の聯絡給水を得る曉には城壁外の西南方面一圓及び龍山全部は全く仁川水道の水を使用することゝなり從うて全體の水量に餘裕を生ずることゝなるも此の架橋工事は來る十一月頃落成し水道鐵管の架設は鐵管代價暴騰の爲め著しく經費に不足を生じたれば大正七年にあらざれば竣工せざるを以て是非共今夏は毎戸に使用する水量を節約して飲料に差支なきことを期する必要あり◆然るに昨大正五年の夏は幸に雨量順調にて纔に斷水を免れたるも本年は春以來天氣續きの爲め目今使水量を增加し既に毎日四十二萬立方尺（約六萬四千七百八十五石）を使用しつゝあり本水道一日の給水力四十五萬立方尺（約六萬九千四百十二石）に對し餘す處は僅かに三萬立方尺（四千六百二十七石）に過ぎず◆斯る狀勢なれば七、八月頃に於ける盛夏の頃となれば到底夜間の給水を停止して晝間だけの給水に止むることとなるべし現時京城水道の正當使用者は計量七百四十戸、專用三千三百二十六戸、私設共用五千四十九戸、官設共用八千四百九十六戸合計一萬七千六百十一戸にして毎戸の人口四人五分として計算する時は約八萬人の飲用者あり◆此の八萬人の飲用者が四十二萬立方尺を飲用するものなれば一人一日五立方尺强に當る又使用者の半數が官設共用栓の使用者にして日々少量の水を使用するに過ぎずして然かも一人平均が五立方尺以上を示せるは正當に、鑑、鑑札を所持せずして共用給水を汲取る等の不正行爲をなすもの及び水道栓を拔き放して洗濯し又は魚菜を料理し其の他擅に水をなすものあるに由るものなれば◆水道係にては近く全員を市内に出張せしめ取締りをなし飲食店營業者を嚴戒し又正當の水道使用者を增加し不正當の使用者を防ぎ互に經濟して不當の使用を防ぎ飼左記の注意事項に留意して水の節約方を望まれたしと當局者は語れり

◎佐渡丸發火

郵船佐渡丸（五千八百八十噸）は神戸碇泊中六日朝船艙より發火せしが大事に至らずして鎭火せり（大阪特電）

◎機關破裂し重傷

六日朝三菱造船所工場の機關破裂し職工三名重傷を負へり（大阪特電）

◎七百圓を盗む

大邱驛に於ては同地南旭町江村しかより慶北善山郡龜尾木村綾次宛金七百圓輸送の委托を受け保管中去月三十一日夜何物にか竊取されたるより直に大邱警察署に屆出で目下犯人探査中二日朝……せる市著の中に十圓紙幣二枚一圓紙幣八枚在るを發見し如何して得たるか詰問せしに遂に包み切れず慶一が慈惠醫院横手にて拾得したれば之とて現金七百圓を渡されたる旨申立てたるより更に慶一を嚴しく詰問したるに今は包むに由なく驛の小荷物係の机上に在りしを竊取し拾ひたりと僞りて母に渡したる旨逐一自白するに至りたるが其時既に三十一圓を費消し居り殘金六百六十九圓は直ちに之れを押收し尚引續き取調べ中（大邱）

◎本町署の射擊會

京城本町警察署にての例年の通り六日七日の兩日間南陽郡弘濟院河原に於て春期射擊會を開催し同署員全部交替にて出場せり

◎黄金館の過去の罪

中々立派な寫眞であつた

◎京城日報連載小說過去の罪が黄金館に上場すると聞いて同三年前の壽座の盛況を聯想しつゝ好奇心に引かれて黄金館を覗いた

◎恰度活劇ポーリンの二卷目頃であつたが呼物の一つ丈あつて隨分冒險的の所も多い就中懸崖から身を躍らして河中に飛び込む邊趣を伴つて渉る所は大喝采であつた

◎云ふ迄もなく全歐洲の大動亂は各國共に活動フヰルムの製作が不可能となつた、其が爲め自然全部の要求を米國に仰ぐ事になり殆ど外國物は今日に於て米國フイルム會社の獨占となつて居る。抑も米國は『時は金』と云ふ諺を初めに經則し萬國に冠たる天然の國となつた其れ丈國が多大の費用と長日月を以て作り上げた連續寫眞には即ち大なる意義が潜んで居るのは當然である。連續寫眞は價値あるものと豫定される譯となるのである

◎引續いて目的とした過去の罪を見た、過ぐる年壽座に於て十五日間の滿員を告げた劇の事とて寫眞はドウカと比較する氣になつた然るに矢張り前說師の言つた通り第一に目に付いたのは背景であつた成程芝居で見る事の出來ない實景を應用してあつた

◎村田正雄一派が當地で演じた經驗もあり旁大車輪で演じて居るからフヰルムの綴くりとして寫眞の新しい處、封切早々と知られただけによかつた

◎村田正雄の扮した保倉勝男は山本騎士の弟直輔は人氣者の藤本入道君共に屢揺がタップリして技倆を揃つて居るが上出來である其他配役は好く出來て居つた互に熱心に演じてゐた殊に目立つたのは劇中說明の點にてバイヲリンを奏して一入哀れみを催さしめたのが頗る嬉しかつた大體に於て好く揃つて居る、黄金館は他館に遜色ない事を斷定する後二三日間の過去の罪一度はいぢがさず見物するの價値あるものであらう（△△△）

◎『過去の罪』と入場料大割引

過般來より黄金館に上場しつゝある

破格の割引提供！今七日、八日兩日限り

京日デー 京城日報掲載小說「過去の罪」活動寫眞觀覽會

入場料 階上十錢 階下五錢

於 黄金館

須磨子藝題

京城初日十三日 背景衣裳等持參

滿洲地方巡業中なる藝術座松井須磨子一座は目下遼陽興行中なるが京城乘込みは愈々來る十一日と決定し十三日初日にて壽座に開演の筈なるが今回は京城の

♣花柳界 有力者にて誘ひ合ひ……を組織し華々しき興行振を見せるやにて一行乘込みの當日は請元關係者は勿論各券番藝妓の主なる者その他一同にて盛んなる出迎へを爲して景氣を添へ開演中は劇場内外の裝飾は素より料理店組合藝妓等の

♣惣見等 の計畫もあるべく定めて空前の盛況を呈する事なるべし然して藝題は多少變更あるべきも大體左の如く決定せり

▲一、中村吉藏作喜劇『新朝者』一幕▲二、同上喜悲劇『お葉』三幕▲三、所作事『三面子守後玉虫』一幕（以上初日）▲一、中村吉藏作喜劇『奥』一幕▲二、谷崎潤一郎原作藝術座脚色『お艶と新助』六幕▲三、所作事『近江お兼』一幕（以上二の替り三日間）▲一、中村吉藏作喜悲劇『嬌』一幕▲二、マイエルフヲルステル作楠山正雄譯補『思出』三幕▲三、希臘悲劇『エヂポス王』一幕▲四、新作舞踊『京人形』一幕

にして衣裳、大道具小道具、背景等一切携帶し來る由なり

♣京城の不良少年（三）

◇犯罪には冷淡

一般に行動が鈍い＝内地の不良少年＝取調べを受けた時＝野生的の生活

大正五年中に本町署で取扱つた不良少年百九十九名の内二十九名は内地

人であつた之れを年齢別にして見ると刑法上の責任能力のない十四歳未滿の者が五十七名十四歳以上二十歳未滿の者が百四十二名あつた、官憲の方でも

▽民籍にさへ 無い程の代者を取調べるのだから正確なる數は突止め得難いさうであるが、本町警察署管内を徘徊する分だけでも約二百名以上ある見込みである此等の鮮童は大抵内地人の住家を覗ふものが多い、一方鍾路警察署管内は朝鮮人の居住者が多いから被害者も亦朝鮮人に多く從つて小泥棒を働く鮮人不良少年は本町署管内

▽以上多數に 居るといふことである、試みに是等鮮人不良少年を内地の大都會で惡事を働いてゐる内地人不良少年に比較して見るに一般に行動が遲鈍で且つ簡單である内地人の不良少年は幾分の學識あり奸智に長けたものが多く團體を組織しても團長格の者があり黒手組とか何處とかハイカラな團名を標榜して巧みに出沒し喰ふための單純な擾つ淺ひ小泥棒專門でなく、良家の少年や

▽予女を誘惑 するとか、婦女に附け間ふとか、すべて奸策を弄した毒々しい併も大膽な行動を敢て遂行するものが多い之れに反して朝鮮人の不良少年は遙かに低級で半ば野生的の生活や行動を營んでゐるものが多く、從つて罪惡に對する觀念の如きも亦頗る冷淡なもので食ふに困れば他人の財物を竊取することなどは

▽別に罪とも 恥ぢとも思はず恬として澄まし返つてゐる者が多い、或る不良鮮童が取調べを受けた際、係官に對して『食ひ樣がないから窃盜を働きました』と答へたさうで、雇はれてゐる主家の金品を些少宛竊取することや、他人の委託物を横領着服する位のことは罪にはならぬ位に思つてゐるらしい從つて犯行後に直ぐ發覺するのが多い

皮膚病專門醫來る 皮膚病藥マクラニン發見者たる大阪西區新町川村病院長川村恒氏は不治の病たる黒斑・血管腫・白斑・雀斑等の患者を救ふべく本月四日に來京五日より十一日迄七日間本町清光館に滯留して一般の治療に應じつゝある由

推薦廣告

河村千治郎君

右京城學校組合議員として最適任と認め候補者に推薦す

京城有權者有志一同

東亞牧場主 獸醫 肥塚正太君

京城學校組合議員候補者として最適任と相認推薦致候間御賛成被下度候

京城有權者有志

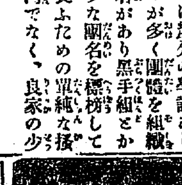
ビール界 獨得の風味ある、サクラ生ビール

賣出し申候間不相變御愛飲の程奉願上候

京城朝鮮銀行前 サクラバー

京城本町二丁目 清香園

新龍山三角地 三角バー



▲船遊の好季節

▲遊船 貸船

御一報次第參上御相談可申上候

漢江遊船倶樂部 龍山元町河岸 電話一〇番

醫化學諸器械一式

Ⓚ 仁川本町 北島藥店 電話三三四・振替京城六七番

京城本町永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

藥種賣藥卸商

移轉廣告

今般小店儀業務擴張に伴ひ從來の家屋狹隘を感じ左記に新築中の處愈々落成致し去る一日移轉仕候尚又新式の製菓機數台增設致し曾一層勉强可致候に付舊倍の御引立偏に奉願上候

人參キヤラメル發賣元

京城府御成町五十五番地 藤製菓所 電話二二三二番

花筐（一八）

松田竹の島人作

京子の父は、石嶋康民といふ儒者であつた。御維新の頃、郷里の静岡から東京へ出て來たが、後文部省の書記官と爲つた。

書記官が休職に爲ると、東京の小石川茗荷谷に、私塾のやうなものを立て、郷里から笈を負ふて、遊學に出て來る學生を寄宿させて、そして其監督を爲てゐた。學生の父兄達は、倅や弟が浮華で淫靡な東京へ往つても、嚴格な石嶋先生の監督の下に勉學してゐるから、大丈夫都の浮華な風習に染まるやうなことはないと安心する位、郷黨の人々に信用があつた。今の日本鑛產株式會社の社長市野誠信も、同會社の營業課長田淵剛も、尚ほ先きの同課長であつた早見謙吉も、石嶋の私塾にゐて、中學から高等學校、續いて帝國大學へ通つたのであつた。

泰民の女京子は、其頃娘盛りで、楚々たる姿態、花の顏の美人であつたから、學生等の噂の種と爲つて、中原の鹿は誰が手に落ちるか抔と、言はれる程であつた。

田淵剛は、其頃京子の美貌に憧憬れて、將來は吾が妻にと、獨り胸を焦してゐた。けれども嚴な泰民を怖れて、素振に出すことは固より、口にさへ一言として出すやうなことはなかつた。

三人とも、同時に帝國大學の法科を出て、法學士の肩書を有することに爲つたが、市野誠信が一番成績が良かつたし、其人物に何處か見どころがあつたと見えて、泰民は京子を女合せた、田淵は恰も掌中の珠玉を奪はれたやうに落膽して、失戀の結果、社會に立つ氣もなくなつて、自暴自棄に爲りかゝつたが、何にをと思ひ直して、今は縱令京子が市野の妻であるけれども、一端慕うと思ひ込んだ以上、如何なる方法を以てしても、吾が思ひを貫徹せずには置かないと、淺間しい心を抱したのであつた。

其頃田淵は、大阪の或る會社に勤務してゐたが、自分の思ひを徹すには、東京に棲まねばならぬと思ふたので、何處か東京の會社へ轉じたいからと、市野へ周旋を賴んだ。

市野は、自分の妻に、田淵が胸を燃してゐることは、夢にも知らなかつたから、幸ひ自分の會社に缺員があつたので、直ぐに入社させた。其後早見謙吉は、營業課長であつたが、赤坂の藝者春子の戀に陷ちて、身を過ち、遂に行方を晦ましたので、田淵が其跡を繼承することに爲つたのであつた。

鎌倉山の內の別莊に、京子に付いて來てゐた、小間使のお豐から何にか急信があつたので、市野誠信は直ぐに別莊へ遣つて來た。

誠信は、座敷へ通るや否や、直ぐにお豐と對座して

「京子が四日ばかり居ないと、御前の書簡だつたもんだから、驚いて出て來たが、一體何處に往つたのだらう。」

「それぢや御本宅へ御返りにも爲つちや居らつしやらないんでございますか？」とお豐は愁いて眼を瞬る。

「東京には歸つて居ないがね」

「それぢや什麼遊ばしたのでございませう。」

「一體何時から居ないのかね？」

お豐は指を折り、日數を數へて、

「今日から五日前のことでございました。御菓子が切れたから、鎌倉へ買ひに往つてくれと、奧樣が仰るのでございます。毎も鎌倉の御使ひには老爺が參るもんでございますから、老爺を御遣りに爲つたら如何でございますかと、申上げますと、老爺だと間違へられるかも知れないからと仰るもんですから、妾が參つたのでございます。」

□旅行のつれ／＼　其の一　義朗

叢を彷徨ひ飛ぶや夏の蝶
坂に來て下馬を强ひらる關子鳥
緣肥撒く山間の田や風薰る
鞍替の遊女と見ゆる日傘かな
短夜を言葉少なく別れけり
疲れ來て洒幕午睡しだりけり
猝剃りて呉れし娘や蚤寢起
高丘に致會堂や夏の草
雨となり露店仕舞うや夏の草

鮮人宿に泊りて三句

侘しさや小さランプに夜の蠅
或時の豪奢にあきて夏の月
振ふ程虱たかるやよべ一夜
別るゝや今朝靄深きほとゝぎす
一里來て午餉す店やかきつばた
淋しさのあまり背靡や夏の旅

旅卽事

足掻き居る蠅ぞ死ぬや蠅取粉
落ち付かぬ旅の寢覺や水鷄鳴く
家郷思ふ黄昏時や夏かすみ

□御服を脫ぎて　黄丘

宦海の一粟となつて二十有餘年、擲土多摩の青梅より東京、旅順、と經めぐつたはてが、京城ー。六ー六ー二

役所の若葉二十三度き眺ねし
かんなことが浮んでくる初夏の廊下
ねんごに挨拶してから夏窓の我が席を
時計の音の刺戟があきなくなつた六月
深き厚き身に餘る夏服につゝしむ

新刊紹介

▲新演藝（六月號）表紙繪は大に夏らしくなつて羽左衛門のお祭佐七美しく寫眞はコロタイプ三色版二色版をサンさ使つていつもの美しさを失はず、三都の重なる劇物を集め居れり文欄には新作の舞臺（楠山正雄）新劇場の失敗（小山内薫）帝劇の出來上るまで（田村成義）五人女の行方、お夏淸十郎（芝居見たまゝ）新狂言筋書、芝居案内記、杉贋阿彌追想記等あり（定價三十八錢東京芝公園九號地玄文社）▲演藝畫報（六月號）本號の寫眞は大阪浪花座に於ける雁、歌一座のものが中心となり居り、その他横濱座の梅、羽一座、新富座の仁左一座等にて外に地方興行中の菊五郎吉右衛門等の分も少なからず文欄には尾上梅幸、現代名優評傳）有職鎌倉山、頼評薔薇館お夏淸十郎、芝居見たまゝ、歌舞十八番內毛拔の研究故杉贋阿彌追悼錄等あり（定價三十八錢東京神田區南佐柄木町演藝倶樂部社）

▲愛犬大家諸君は狂犬に咬み殺された人は無いと言つて居るが差當り京城でも昨年中に狂犬から咬まれ手當した者が二人あつたことは其筋の發表した儀話中にもあつたではないか狂犬狩りは大に斷行すべしだ（一警官）▲先夜突然

電燈が思ふ樣に明るくない故鍾路の出張所の方へ電話にて修繕方を依賴した然るに本町に依賴せよとの事にて早速本町の會社に電話をかけたすると鍾路の方へ其地方は委任せる故鍾路に賴めとの話故鍾路の方は本町へ賴めとの事でしたと告げ何れにしても出來得る限り早く修繕してくれと賴んでから最早一週間も其上にもなる故再三賴んでみたが今に暗い電燈の下にて仕事をして居る一體如何樣にして下さるですか朝鮮部落だから係員がずるけて居るのか手の不足も如何程獨占だとて今少し早く何とかしてもらへる方法を講じてもらひたいもの（暗い處から）▲犬稅增徵贊成者に告ぐ公衆道德の何んたるを解せずだと失敬千萬な事を言ふにも少し物を考へて云ひ給へ僕は何にも他人に害を加へ公衆に迷惑を掛くる爲めに飼養するに非ず貴公等は犬稅十圓にとの愚論を唱ふる故貴公等の反省を促すまでの事だ貴公等の如く犬を徹到徹尾贅物或は害あつて益なき物とせるは大々的間違なり寧ろ貴公等の說の如くば何にも畜犬稅の徵收をなさず畜犬家を科料に處したる方得策ならん我輩は君等如き愚論者は今後紙上の事を望まず貴公等は少しは人に聞てもらへる說を唱へ給へ（返信者）▲京城電車の樣に遲い電車は稀れだ速力取締規則の名に陰れて電力の儉約をされては乘客は迷惑千萬である老練なる運轉手は曰く故障は運轉技術の巧拙に因ること甚だ大であるけれども速力の遲速に關係することは甚だ稀であると諸君如何（腰拔）▲由緒ある建築物其他古蹟等に說明の揭示版を建てることは必要と存じ候へ共附近の風致を害せざる丈けの用意可有之事と存じ候然るに無關係の廣告版を所嫌らはずに建て候事は一考を煩はしたきものに候例へば光化門の怪獸石像の直ぐ傍に商品陳列館の廣告が建てられ居り候廣告としては有効なるべきも風致上不贊成に候如此例は甚だ尠なからず候（行脚僧）▲五日朝刊に犬稅增徵贊成者と愛犬大家が互に相異つた議論を吐いてゐるのを面白く見たが實際憤怒生にしろ愛犬大家にしろあまり自己本意なるのを笑はざるを得ない此頃の如くに物騷極まる犬が市中に彷徨してゐて堪るものか片端から撲殺するは至極公衆の迷惑を尊重したやり方だと思ふ現代の社會は稅金まで出て犬をして人を咬ます必要は更にないのである課すべし課すべし思切た重稅を、そして市中から無用の四つ足を排除するは目下の急務とする所以だ（犬稅增徵贊成者に同感生）▲黄金町通りには夜間犬の繋めを解いて置く處がある本町二丁目の路次にも二箇所ある（赤誂子）

大阪期米（六日後場）…… 仁川期米 ……［市況欄、判読困難］

二十錢とも伸したるが戻りは又買物多く無理にも上伸せず……大阪正八十一錢の大暗に接し……

△天候次第　……

◎大金を携て家出　……三晤郡南梘町加藤きん（二九）は……の番人南同出が見付けこれを取押……團に忍び入り柔約一束を窃探しとされ

▲山縣五十雄先生譯　小說 過去の罪　定價五〇〇　郵稅〇四〇
親子の愛、戀人の愛、兄弟の愛、主從の愛、すべて人情の美を描き出したる最も美しき小說にして涙もあれば笑もあり
京城日報代理部（振替京城三〇〇）

松丸太各種荷揃　龍山印刷局前（電話五二一番）
◇竹村材木店

京日案內
普通五十錢　一回前金（匿名一回五十錢增し）　番外一回前金（に拾錢增し）
▲申込後中止の節は前金返戻せず▲六回以上の御申込は特に値引▲御照會は返信附にあらざれば回答せず▲御照會の節は必ず數字の番號御記入を乞ふ

（普通）
◎看護婦募集（資格者及び見習）希望者履歷書携帶來談あれ　新町病院 99
◎寫眞技師技手至急入用　希望者は來談又は履歷書送附申込ありたし　大邱府七町　獨立舘 101
◎讓　畑地、梨、林檎、桃、千五百本植付の儘讓渡し度し（希望の方は來談あれ）（姓名在社）80
◎電話讓たし　但六百番台二番のもの　京城明治町二の九七（魚市場通）篠崎 09

（番外）
◎六疊三室床間付增築家賃拾五圓　京城太平町二の三（電話二五六三）田部屋 106
◎急計測人一名及十六歲の見習生一名至急入用來談あれ　京城本町一丁目電話三二〇一番　平井動資堂 98
氷倉庫を賣却す買求希望者は　新龍山三角地前京町角北入る　陸軍御用鐵業　上月商店 114

通譯書記至急入用　英語會話翻譯に熟達せる者高給にて雇入る希望者は履歷書携帶來談の事　京城黃金町二シンガーミシン會社 97

貸地　京城本町一丁目五十一番地（京城府廳門前所在）百八十坪　御希望の方は京城南米倉町二百十三番地爲光宛申込まれたし 107

給仕入用　履歷書携帶本人來談保證人要す　古市町朝鮮商業銀行南大門支店　電話五四四番三〇〇五番 111

◎職業を授く　多少人格を要す　專業或は副業にても可、每日午前中本人來談地方は履歷書急送せよ　京城明治町二ノ九八　竹の屋まで 9

右者既に解雇關係なし　大阪朝日新聞京城販賣所　電話三九七番　山村幸行 113

各種ブラシ製造販賣　京城明治町二丁目　東洋ブラシ商會 103

◎はねつぎ　うちみ　くじき　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場 59

恩給年金類即時立替　全額不要保證　最長期　▲秘密確實融通　▲京城永樂町一丁目　商品陳列館下角　江州屋本店 29

間合乘自働車　賃片道四圓　京城春川發前八時　京城水標橋通り　電話二二三八番　◎春川發前八時　春川自働車商會 72

恩給年金即時立替　無保險取扱確實　京城南大門外　朝鮮支店　京義線沙里院　廣川商店　山口屋 84

當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城　朝鮮銀行
振替貯金口座　京城三三三番
電話　一一〇六、一二六〇、一三〇一、一三二一、一六一三、一六二三
支店　東京、大阪、神戶、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、新義州、會寧、安東縣、奉天、大連、長春、開原、四平街、吉林、哈爾濱、營口、傅家甸、龍井村
出張所
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

警官養成
本會特設　讀性學研究會編纂　警官必讀書「入用判斷術の新解說」を時價の會則郵券二錢送れ　東京芝公園　警成協會
立身榮達の捷徑なるは警官なり內地、滿洲及外國にて就職するを得べく各方面絕えず募集す本會講義錄を修得すれば試驗に合格確實なり本會長顧問講師は警察界の專門大家にして熱誠に是れ在鄉軍人及苦學に志す青年の大福音

日本洋瓦株式會社株式賣出

◎驚くべき濠洲南洋の遺利

佛國製赤色屋根瓦が其實用向形狀さ耐寒排暑の自然的研究は勿論風雨の被害に對し最も安全なる點に據つて工業的に製造せられつゝあるは世界各國の知悉する處也然るに歐洲大戰勃發以來全部輸出杜絕したる爲今や濠洲及南洋諸島之が需要者は其輸出に苦心惨憺たる時恰も本社の發見したる我等が製造輸出の絕好機會にして偶然獲得したる稀有の遺利として誇るべき也

◎二十割の配當絕對可能也

現代濠洲方面の實價は一枚卅三錢にして今後尙ほ騰貴の然るに本會社企畫の晝夜不休の機械製品は一枚僅かに戰局一方て猶且つ製造費三錢除すに過ぎず運賃保險料及經常費其他に於枚九厘三毛を控除するも優に利益二錢一厘強にして一千萬枚現十餘萬圓に當り拂込資本に對して實に五十三割の純益となる時に目論見書の如く相場十六錢を下らず之を以て二十五割以上の利益を剩すは假りに戰前の相場に復するも十三割を下らざるもの也然るに十五厘の豫算すべき一割を株主に配當し得るかも戰後と雖も九錢も絕對に十六七錢を下らざる懸念なきを以て本會社は必ずや永久にの豫定の配當の持續し得らるべき確信あり斯

大正六年五月

日本洋瓦株式會社

創立委員長　男爵　肝付兼行
顧問　工學博士　古市公威
顧問　工學博士　增田禮作
相談役　大谷嘉兵衛
相談役　星野錫

株式賣出要項

一目的　輸出向屋根瓦製造販賣
一資本金　壹百萬圓（總株貳萬株）
一賣出株數　八百株
一賣出期限　大正六年六月一日より六月十五日迄（但し賣切の節は期間中と雖も締切る事）
一提供價格　壹株金拾八圓也（拾貳圓五拾錢拂込濟）
一賣出單位　拾株以上
一申込所　東京市日本橋區坂本町十八番地　高田悅三商店
一申込證據金　壹株に付金八圓也
一受渡方法　東京第三銀行當店口座振込又は直接當店御送金の上は殘額壹株に付金拾圓替にて爲替取組御送達の事

◎株式公募の好況

曩に超過金五圓以上にて一般公募せられたる同社株式三千株は締切前より非常なる盛況にて其結果約三倍强の申込ありプレミヤム金七圓以上（第一回拂込共金十九圓五十錢）を募入せりと之れ社會よりも前途を囑望さるゝ所以なり茲に於て弊店は豫て同會社の發起人に關係上會社の內容實質共充分調査し其の鞏固にして將來多大にある發展を確認したるにより此際華主本意を以て營業方針とする微衷よりて平素の御愛顧に酬ゆる爲之を推奬し誠實なる取引を以て勤誠せんとする所以なり

追て說明書は御申込次第送呈

東京市日本橋區坂本町十八番地
諸公債株式現物問屋
高田悅三商店
電話浪花長特四三番（八六番一八六〇番）電信略號（タ）又は（タカダ）

胃腸最新藥　チゲスチン
日本藥局方十三ヶ國專賣特許
胃腸疾患食慾不進重病後の恢復期、營養補給の目的にて肺の疾患小兒の營養不良等に賞用せらる
常用すれば血液を增し精力を盛んにす
◎說明書送呈　東京本町藥種問屋　合資會社　圓城商店

最新刊
書名　著者　定價
進むべき道　南條文雄　一、三〇
新譯韓非子　野中元三郎　九〇
俗語大辭典　堀部　芳香　特一、八〇
鷄卵論　湯川又夫　一、〇〇
あぶらむしの研究　工藤元平　一、五〇
天眼通　村上浪六　一、二〇
新著女房の研究　日下部金巖　一、〇〇
當世百道樂　堀内新泉　一、三〇
書簡の方式と書法　松坂鐵次郎　六〇
神算と暗算の仕方　石上舘之助　九〇
四句楚歌の獨乙　山田　敦　一、二〇
世界の將來國民生活　山田　精一　一、〇〇
禪と健康　堀内文次郎　六〇
淀君　鶯川　臨風　一、〇〇
銅と亞鉛　宮島一則　一、〇〇
六年野球年鑑　大阪朝日新聞編　四〇
誘惑　前編　徳田　秋聲　一、〇〇
南地情話　浪花鑑寺田　雅一　六〇
英文和文　繡花紅葉　武島羽衣　六八
十三夜　樋口一葉　五〇
受驗必携　朝鮮公文解釋　安達大壽計　四〇

大邱浦項間自動車時間
大塚農場自動車所　大邱出張部

大阪屋號書店

巨濟共同汽船仁川出帆
◎生利號　六月　日午前十時出港　六月　日午後入港
阿波共同汽船株式會社　本町四丁目（電話一七三番）野口商會
仁川代理店　京城取次店

汽船釜山出帆廣告
○門司、神戶、大阪行　六月二十日後五時出帆
○立神丸
○元山、淸津、浦鹽行　六月　九日後五時出帆
○和歌浦丸
○立神丸　六月　八日後十時出帆
○元山、西湖、新浦、城津、淸津行　六月十九日後四時出帆
○第三宇品丸
○門司、宇品、神戶、大阪行
○第三宇平丸　六月　日後六時出帆
○佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
○天草丸　毎月二日九日十四日廿一日廿六日　午後十時出帆
釜山池理店本町　大池回漕部

日朝鮮郵船出帆
○江原丸　六月十三日
○京畿丸　六月十八日
○黃海丸　六月　八日
○咸鏡丸　六月　日　釜山發
○慶城丸　六月　日
○昌平丸　六月　日
○鏡城丸　六月十四日　元山發
○昌平丸　六月　日　元山發
○盛德丸　六月　日　釜山發
○江陵丸　毎日　釜山發
○三浪丸　六月　日　釜山發
○滿州丸・○巨濟丸・○慶賓丸　毎日　釜山發
○順天丸　三日目毎ニ　木浦發
○慶興丸　六月　日　木浦發
○公州丸　六月七日　木浦發
○麗水丸・○晋州丸　六月七日　仁川發
○宗信丸　六月　日　仁川發
○全州丸・○南陽丸　毎日午前　仁川發

御注意
切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話一二番、二二〇番、五五八番
切符發賣所　內國通運會社京城支店　電話七〇八番
切符發賣所　仁川京城通り　明豐旅舘　電話二六一番

大阪商船仁川出帆
○門司、神戶、大阪行
南都丸　六月十二日
汕頭丸　六月十七日　後二時出帆
南都丸　六月廿四日
安東丸　六月七日　正午出帆
安東丸　六月廿五日後二時出帆
×汕頭丸・南都丸（木浦、釜山、鎭南浦行）
○橫濱行　福州丸　六月十七日後二時出帆
◎南浦行　汕頭丸　六月十四日　正午出帆
◎鎭南浦、大連行　安東丸　六月二十日後二時出帆
◎大連直航　漳州丸　六月十六日　正午出帆
◎西湖津新浦城津淸津行（元山出帆）宮島丸　六月　日後十二時出
◎淸津行（元山出帆）須磨丸　六月廿四日後十二時出
◎上海、基隆、打狗行（大連出帆）湖北丸　六月二十日前六時出帆　大智丸　六月廿七日後四時出帆

尼崎汽船仁川出帆
○群山、木浦、釜山、下關、神戶、大阪行
○大有丸　六月十二日後四時出帆
○君か代丸　六月十七日後四時出帆
○秀吉丸　六月十九日後四時出帆
○神代丸　六月　九日後四時出帆
仁川海岸通三丁目　電話五十九番　高杉回漕部

日本郵船仁川出帆
○大連行、太沽（天津）牛莊行
相模丸　六月廿四日正午出帆
高砂丸　七月　日正午出帆
三河丸　六月十三日正午出帆
仁川海岸町一丁目　電話十一番　堀回漕店